

2010年7月28日

藤沢市教育委員会委員長 様

藤沢市教科用図書採択審議委員会
委員長 和泉 清勝

平成23年度使用藤沢市教科用図書に関する審議結果について（答申）

藤沢市教科用図書採択審議委員会（以下審議委員会という）では、平成23年度使用小学校用教科用図書並びに平成23年度使用特別支援学校及び小学校若しくは中学校の特別支援学級用教科用図書について、教育委員会の諮問に基づき、審議方針を定め、次の3つの「基本的な考え方」に基づき、3回にわたり審議してきました。

- （1）「平成23年度使用藤沢市教科用図書の採択方針」に基づき審議する。
- （2）「平成23年度使用小学校教科用図書調査研究の観点」及び「平成23年度使用特別支援教育関係教科用図書調査研究の観点」に基づき、調査研究した資料等を基に審議する。
- （3）平成23年度使用小学校用教科用図書、平成23年度使用特別支援学校及び小学校若しくは中学校の特別支援学級用教科用図書について審議を行い、その内容を教育委員会委員長に答申する。

その結果を以下のとおり答申いたします。

1 審議経過及び内容

6月 4日 第1回審議委員会

- ・平成23年度使用藤沢市教科用図書採択審議委員会の審議方針について

7月 2日 第2回審議委員会

- ・平成23年度使用小学校用教科用図書について

7月 16日 第3回審議委員会

- ・平成23年度使用特別支援学校及び小学校若しくは中学校の特別支援学級用教科用図書について
- ・平成23年度使用藤沢市教科用図書に関する審議結果の答申について

2 審議の結果

（1）平成23年度使用藤沢市教科用図書採択審議委員会の審議方針について

- ・別紙1のとおり

（2）平成23年度使用小学校用教科用図書についての審議結果

- ・別紙2のとおり

（3）平成23年度使用特別支援学校及び小学校若しくは中学校の特別支援学級用教科用図書についての審議結果

- ・別紙3のとおり

別紙 1

平成 2 3 年度使用藤沢市教科用図書採択審議 委員会の審議方針について

平成２３年度使用藤沢市教科用図書採択審議委員会の審議方針について

本審議委員会は、教育委員会の諮問に基づき、平成２３年度使用藤沢市教科用図書採択審議委員会の方針を次のように定める。藤沢市立小学校・特別支援学校及び小学校若しくは中学校の特別支援学級で使用する教科用図書について、次の観点に基づいて審議を行い、その内容を教育委員会教育委員長に答申する。

１ 基本的な考え方

- (1) 「平成２３年度使用藤沢市教科用図書の採択方針」に基づき審議する。
- (2) 平成２３年度使用小学校教科用図書の調査研究を小学校学習指導要領に基づいて行わせるために、調査員を種目ごとに置き、調査資料を提出させる。
- (3) 「平成２３年度使用小学校教科用図書調査研究の観点及び平成２３年度特別支援教育関係教科用図書調査研究の観点」に基づき、調査研究した資料等を基に審議する。
その内容を教育委員会教育委員長に答申する。

２ 審議委員会日程

(1) 平成２３年度使用藤沢市教科用図書採択審議委員会日程

- ア 平成２２年６月から７月にかけて平成２３年度使用小学校教科用図書並びに、平成２３年度使用特別支援学校及び小学校若しくは中学校の特別支援学級用教科用図書の審議を３回行う。
- イ 第１回は、審議方針等を審議する。
- ウ 第２回は、平成２３年度使用小学校教科用図書を審議する。
- エ 第３回は、平成２３年度使用特別支援学校及び小学校若しくは中学校の特別支援学級用教科用図書を審議する。

(2) 調査員作業日程

- ア 平成２２年６月中に平成２３年度使用小学校教科用図書の調査研究のために、調査員をおき、作業を行わせる。
- イ 調査員作業では、調査研究方法の確認をし、平成２３年度使用小学校教科用図書見本等を基に調査研究を行わせ、調査資料を作成させる。

３ 提出させる資料

- (1) 調査員による調査資料を審議委員会に提出させる。
- (2) 事務局に各小学校長からの平成２３年度使用小学校教科用図書調査書をまとめさせ、審議委員会に提出させる。
- (3) 事務局に該当校長からの特別支援学校及び特別支援学級用教科用図書調査書をまとめさせ、審議委員会に提出させる。

- (4) 事務局に各小学校移動展示時と市役所展示時の保護者・市民の意見・感想を簿冊とさせ、審議委員会に提出させる。
- (5) 教科書目録、小学校学習指導要領、平成 23 年度使用小学校教科用図書見本本、教科書編集趣意書、平成 23 年度義務教育諸学校使用教科用図書の採択方針（「平成 23 年度使用小学校教科用図書調査研究の観点及び平成 23 年度使用特別支援教育関係教科用図書調査研究の観点」を含む）、教科用図書調査研究の結果を資料として使用する。

4 調査作業の時限非公開

- (1) 静ひつな調査研究の環境確保のため、調査作業及びその調査員氏名については非公開として行わせる。
- (2) 審議の透明性を確保するため、調査員氏名については、調査作業後、審議委員会において公開する。

別紙 2

平成 23 年度使用小学校用教科用図書 についての審議結果

第2回平成23年度使用藤沢市教科用図書採択審議委員会会議録

平成22年7月2日（金） 13時30分～

委員長 皆様、こんにちは。本日はお忙しい中、ご出席いただきまして、ありがとうございます。

 会議の開会に先立ちまして、傍聴の皆様にお願いがございます。お手元の傍聴券の裏をごらんください。「藤沢市教科用図書採択審議委員会の傍聴要領」に従い、傍聴くださることをお願いいたします。

 なお、この会議は公開でございます。会議の内容につきましては、会議録作成の都合上、録音させていただきます。

 それでは、藤沢市教科用図書採択審議委員会規則第5条2項の規定にあります、委員の半数以上の出席の要件を満たしておりますので、ただいまより第2回平成23年度使用藤沢市教科用図書採択審議委員会を開催いたします。

 今回ご審議いただく内容は、議題1「平成23年度使用小学校用教科用図書について」です。

 それでは、次に、事務局より、本日の資料について説明させます。

事務局 それでは、まず始めに、第1回の審議委員会が終了した後、本日までの間に送付し、本日お持ちいただきました資料について説明いたします。

 始めに、県より報告されました「小学校用教科用図書調査研究の結果」です。これは、県の選定審議会のもとに置かれた調査委員会が、調査研究した結果でありまして、選定審議会を経まして、県教育委員会から本市教育委員会へと送付されましたものでございます。

 次に、本審議委員会のもとに置かれた調査員によっ

て作成されました「小学校用『調査資料』」です。これは県の通知及び本審議委員会の方針を受けまして、学校教育に関し、十分な経験と知識を有するもののうちから、本市教育委員会教育長が調査員として各種目ごと3名から6名を任命し、調査研究した結果をまとめたものでございます。

なお、今回、調査研究に携わりました調査員の氏名等につきましては、調査資料の最終ページに記載してございます。

続きまして、本審議委員会までの間にごらんいただいた資料として2点ございます。1点目は、平成23年度使用教科用図書調査書です。これは各小学校長が自校の教師に調査研究させたもので、各小学校長の責任のもと、県の調査研究の観点に沿って調査研究したものを簿冊としたものです。

2点目は、平成23年度使用教科用図書意見書です。これは、保護者及び市民向けに各小学校及び市役所において教科書展示会を開催した際にいただいた意見、感想でございます。なお、サイドテーブルには、平成23年度、藤沢市で使用が予定される小学校用教科書見本本が展示してあります。

以上で資料の説明を終わります。

委員長 ありがとうございました。

それでは、説明いただきました資料等につきましてご質問はございますか。

各委員 なし。

委員長 ないようですので、議事に入ります。

本日の次第をごらんください。まず始めに、藤沢市審議

会等の会議の公開に関する要綱に基づきまして、議事録署名委員を指名いたします。

私のほかに飯島委員にお願いしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

飯島委員 はい。

委員長 では、飯島委員、よろしくお願いいたします。

それでは、ただいまより議題１「平成２３年度使用小学校用教科用図書について」審議してまいります。

今年度は、学習指導要領の改訂に伴い、平成２３年度使用小学校教科用図書の採択がえの年に当たっています。調査員がまとめました調査資料及び各小学校の調査書をまとめ、また、県より出されました小学校用教科用図書調査研究の結果等をもとに、各種目ごと審議を進めていきたいと思います。

これから審議してまいりたいと思いますが、審議の進行について何かご意見はございますか。清水委員。

清水良委員 各学校で調査研究をした折は、神奈川県調査の観点に沿って９項目行いました。かなり細かい観点で研究をしてきましたけれども、市のほうでおまとめいただいた資料につきましては、９つの観点をもとに、大きく３つの項目について整理がされております。できましたら、大まかめの３項目を意識していただきながら、それぞれのご発言をいただいたらいかがかなと思うのですが、いかがでしょうか。

委員長 市の調査員による３つの観点、１つ目は、編集の趣旨と工夫、学習指導要領との関連、内容、教科・種目別の観

点、2つ目は、構成・分量・装丁、表記・表現、3つ目は、本市の児童の実態や地域等の特性との関連をもとに進めてはどうかというご意見ですが、いかがでしょうか。

各委員 結構です。

委員長 それでは、3点を踏まえて各委員からご意見をいただきたいと思います。

では、国語から始めます。ご意見をお願いします。升委員。

升委員 私は、編集の趣旨と工夫、学習指導要領との関連、内容、教科・種目の観点を意識してお話しさせていただきます。

国語科の目標は、国語を適切に表現し、正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めることと、思考力や想像力及び言語感覚を養い、国語に対する関心を深め、国語を尊重する態度を育てるですが、これから楽しく学習してこうとする1年生の入門期は、どの教科もそれぞれに興味や関心を持たせるような工夫が見られ、とてもよいと感じました。思考力や想像力及び言語感覚の「読む」では、何をどのように読めばよいのか、「話す」、「聞く」、「書く」では、学習の進め方、学習の見通しがわかり、具体的であると感じました。各教科書、いずれも工夫があり、よいと感じました。

全体的には、教育出版は、学習の過程がわかり、学び方が提示してあり、どのように、何を学習するのか、学習の展開に工夫が見られてよいと感じました。

光村図書出版は、その学年や他学年の教材が系統的につながっていることがよくわかりました。

文学教材や説明教材においても、東京書籍、学校図書、三省堂、教育出版、光村図書出版、それぞれに思考力や想像力をかき立てる、関心を引く教材を配列していて、よいと感じました。

全体として、光村図書出版の１年生では、「おおきなかぶ」、「たぬきの糸車」、２年生では、「スイミー」、「お手紙」、「スーホの白い馬」、３年生では、「ちいちゃんのかげおくり」、「三年とうげ」、「モチモチの木」、４年生では「ごんぎつね」、「一つの花」、５年生では「大造じいさんとガン」、「わらぐつの中の神様」、６年生では「やまなし」といった作品が、各学年の発達段階に応じて配列されており、心情面においても子どもたちに感動を与えることができるように感じました。

説明文においても、「どうぶつの赤ちゃん」、「たんぽぽのちえ」、「ありの行列」、「新聞を読もう」「平和のとりでを築く」など、つながりのある単元といいますか、積み重ねていく学習が子どもたちの興味、関心を持たせ、筆者の考えを読み取る身近な教材を設定し、新たな発想や思考を創造する原動力となっていくものと感じました。

以上です。

委員長 ほかにございますでしょうか。佐藤委員、お願いします。

佐藤委員 すべて検定を通っている教科書ですので、甲乙つけがたい感じがいたしました。習得と定着、そして、活用という着眼点に主眼を置いてみましたところ、３年生以上に説明文を２つ並べた単元を配置してあることや、「読むこと」の学習を「書くこと」に生かすように単元を配列してある構成になっている光村図書出版が効果的なように感じ

ました。

また、子どもたちの考えを促すように、「あなたなら」という問いが教科書の至るところに配してあって、自分の考えを持つ習慣ができるように工夫されていると感じました。

委員長 ほかにいかがでしょうか。西新屋委員、お願いします。

西新屋委員 私は、教科書を、構成・分量・装丁を中心に見ました。各者ともに、国語科の学習内容である、「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の3領域の教材と、伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項の教材とが系統的に配列されていると思いました。

三省堂は、2年生以上は、「学びを広げる」として、言葉を中心にした教材を分冊にしています。2冊の教科書を用意して授業するのは、児童にとっては大変なようにも思いますが、言葉の習得、語彙をふやす指導に、この教科書は大変役立つように感じました。特に「言葉の図鑑」では、言葉を写真や絵を通して見るということで、言葉が広がり、言葉に興味を持つ工夫がされています。

東京書籍の教科書は、軽くて、持った感触が大変やわらかく、しなやかでした。最初に表紙を開くと、見開きのページに目がとまります。季節感のある詩と素敵な挿絵にとってもひかれます。そこを見ているだけ、読むだけでいろいろ思ったり、考えたり、感じたりすることができます。児童は国語が好きになりそうです。どのページの文字もくっきりとしていて、大変読みやすいです。物語文や説明文に使われている挿絵も文字を邪魔することなく、控え目に使われているところが好感を持ってました。

学校図書は写真がよいと思いました。文章の読み取りの

手助けになっています。2年生の下の教科書にある「ゴムでうごくおもちゃのしくみ」は、本文を読みながら、写真を見ながら、だれもおもちゃを簡単に作れる気持ちになります。作ってみたいくなります。

以上です。

委員長 ほかにございますでしょうか。入澤委員、よろしくお願いします。

入澤委員 私も構成とか、分量とか、表記とかというところになるのかなというふうに思うのですけれども、光村図書出版の教科書が、5・6年の教科書が上下巻ではなく、1冊にまとまっているというのがとても印象的でして、教材を入れかえて扱いたいときですとか、あるいは以前学習したことを振り返りたいというときに、1冊になっていたほうが便利なのかなというふうに思いました。最大のデメリットとしては重くなるということがあるのですけれども、5・6年ということで、高学年に限ってそういうふうになっているというような配慮もされているかなと思いました。

それから、東京書籍と光村図書出版なのですが、編集の趣旨の中で、特別支援教育への配慮ということがうたわれていまして、それを意図した工夫ですね、文字の大きさですとか、色使いですとか、その辺が細部まで配慮が見られて、その結果として非常にすっきりして見やすいなという印象を受けました。

それから、西新屋委員のお話にもあったのですけれども、三省堂の教科書が、「小学校の国語」と「学びを広げる」という2冊構成になっているということで、「学びを広げる」という中に、言葉の教科書というふうにうたわれているのですが、発展的な教材がいろいろ入っていて、非常に

幅広い教材を取り上げているなということを感じました。
ただ、使いこなすのがなかなか研究が必要なのではないかな
というような印象も受けました。

以上です。

委員長 ほかにございますか。古澤委員。

古澤委員 私は、それぞれ、委員の方、おっしゃったと思うので
すけれども、新しい学習指導要領の目的が達成されるよう
に、各者、工夫が感じられるなというのが全般的な印象で
す。私のほうは、児童の実態、また、発達段階というのを
少し気をつけて見てみました。その中で1つ、読書活動へ
つなげるという部分ですね。全国的に言われているのだと
思うのですけれども、本市の小学生の年代に、読書に向け
て意欲を持たせるようなことが期待されるものというふう
なことで、三省堂にも光村図書出版にもあるのですけれど
も、野口聡一さんの、三省堂では「宇宙時代を生きる」と
いう文、光村図書出版のほうでは「宇宙飛行士ーぼくがい
だいた夢」というような、近くの、なじみのある方の文章
を取り上げていただいているという部分は期待ができるな、
また、読んでみたいという気持ちを持たせることができる
のではないかなというふうに思いました。

もう一つ、題材というところでは、光村図書出版の4年
生の「ウナギのなぞを追って」という文章ですね、ウナギ
のなぞという部分を、最近、いろいろ報道の中でも取り上
げられて、ウナギの生態というのが少しずつわかってきた
ぞという部分が、海がある藤沢ということも含めて、すご
く印象に残りました。そういうところから、読み進める、
また、自分で進んで読むという意欲づけになるのではない
かなというふうに感じたところです。

以上です。

委員長 ほかにございますか。瀧澤委員。

瀧澤委員 本市の児童の実態もそうなのですが、全国的に子どもの読書離れの傾向が進んでいます。その背景には、情報メディアの著しい発達、普及による、子どもたちの生活環境の大きな変化が見られると思います。読書は、テレビのように一方的に情報を受入れるのではなく、自分で考えて、言葉やすき間を埋め、本の世界を心の中に描かなければなりません。言葉を学び、感性を磨き、想像力を豊かなものにしていきます。変化の激しいこれからの社会の中では、自ら学び、自ら考え、主体的に判断する力や、豊かな人間性などの生きる力が必要です。子どもころから読書習慣の形成は、生きる力を育んでいく有効な手段の一つと考えます。各者とも読書指導に工夫が見られたと思いますが、その中で東京書籍は、図書館利用や読書活動を促す資料が、学年始め、夏休み、冬休み前と年間を通じて配置されていました。

三省堂は、成長段階に合わせた心に残る作品をバランスよく取り入れ、「わたしの本棚」として紹介しています。また、「図書館へ行こう」という教材を2年生以上に設け、学校図書館を利用した読書について取り上げていました。

光村図書出版では、幼児期の読み聞かせから、自分で読むことへ移行するために、1年の上巻で「おはなし よんで」が設けられました。また、図書リストとしては、「本は友達」、「この本を読もう」というページで、学習と関連させた図書を取り上げていました。

以上です。

委員長 ほかにご意見ございますでしょうか。落合委員。

落合委員 私も、子どもの授業風景などを見させていただく中で
幾つか感じたことを申し上げたいと思います。

国語では、新しく伝統的な言語文化、国語の特質に関する事項等が新しい教育課程の中で大きく取り上げられているということが話題となっていました。ちょうど県の調査書の13ページのところにあるのですが、3・4年生はとも文字に関心がありまして、短歌、俳句、ことわざ、慣用句、故事の成語熟語などのこういう扱い、非常に熱心に楽しんで、また、自作したりして、一生懸命やるのですね。そういう意味で、ここに出ている出典ページ数ですか、回数ということではないのですが、やはり短歌や俳句だけでなく、ことわざとか慣用句など、今、テレビでやっているせいかもしれませんが、子どもは大変興味、関心を持っているので、こうしたことから、子どもたちに言語文化に親しんでいくというバランスから言うと、このところが私自身は多くなっている、教育出版や光村図書出版の構成には、実態に合わせて興味、関心があるのかなと思いました。

また、1・2年の句読点の打ち方ですとか、基本的な語句のまとめ、こうしたものに多くのページを割いていただくということでは、常々、日記指導や、毎日のことを文章化するという、子どもたちの実践を見ていると、このことを多く扱っている光村図書出版や三省堂のこうした取り扱い方が、本校やこれまでの経験では興味、関心を呼ぶのかなというふうに感じました。

委員長 ほかにご意見ございますでしょうか。よろしいでしょうか。

では、国語を終えて、書写に移りたいと思います。ご意

見をお願いいたします。古澤委員、お願いします。

古澤委員　書写ということですから、各教科書会社の編集の流れを子どもたちの発達段階でもってどのようにされているかというふうなところを少し意図して見させていただきました。

書写については、書字の入門期から、社会で活用される多様な表現活動につながるような部分も含めて、国語科という中で系統的に学習されていくというふうを考えています。各者、そういう姿勢が見られるというふうには思っています。そして、入門期の扱い、書くときの姿勢や用具の持ち方、それから、高学年へ向けて、実際の文字の組立や配列、そして、毛筆の扱いなど、系統的に編集されているという部分については、指導要領の趣旨を踏まえたものとなっているという部分で、甲乙つけがたいというのが印象です。

ただ、その中で少し整理をしてみますと、まず、目次等、編集のレイアウトの工夫、また、各ページの編集に工夫があるなというふうに感じ、そして、その中でどんなふうに学んでいくかという見通しを持ちやすいというふうに感じたのは、三省堂や日本文教出版でした。

次に、硬筆を含め、1・2年生は硬筆が中心ですが、基礎基本の扱い、もちろん姿勢も含めてですけれども、そういうところが随分丁寧だなという部分では、東京書籍、学校図書に感じました。毛筆についてということですが、3年生以上になりますが、毛筆の特徴、そして、その毛筆がどう動いていくかというようなことが各者わかりやすく工夫して展示されていると思いましたが、見やすさということ、それから、国語科としての教科の国語のほうの教材の関連、それから、他の教科、学習の発表ですとか、

ポスターづくりとか、縦書き、横書きも含めて、そういう部分でバランスよく配置されているなという点では、光村図書出版、教育出版がいいのではないかというふうに感じました。

以上です。

委員長 ほかにございますでしょうか。佐藤委員、お願いします。

佐藤委員 本市の子どもたちにとってということで見ました。全者見比べましたが、光村図書出版がそれぞれの学年で基礎基本が子どもたちにわかりやすく、そして、指導しやすい内容であると感じました。例えば3年生から毛筆が始まりますが、筆の動きが墨の濃淡を使ったり、図を使ったりして、子どもたちにわかりやすく、見やすく示されています。本市の子どもたちにとっては理解しやすく、意欲を高める上でも使いやすい内容であると感じました。

以上です。

委員長 ほかにございますでしょうか。入澤委員、お願いします。

入澤委員 自分が使った書写の教科書を思い出すと、ただお手本の字が書いてあるだけの教科書で、それに比べると、どこも本当にいろいろ工夫がされているなというふうにいつも思っているところなのですけれども。

そんな中で、光村図書出版と学校図書は、全身の写真をすごく意図的に使っているなという感じがありまして、よい姿勢というのをすごく意識させる、それも視覚的に意識させる、理解させるという、そういう工夫がされているな

という気がしました。体の成長も著しい時期ですので、常に正しい姿勢を意識させるということが大事であるのはもちろんですが、ほかの学習場面でも応用できるような、そういうものだなというふうに感じました。

加えて、光村図書出版の教科書は、1年、2年に、最初に声を出して姿勢を確認するというページがありまして、これはおもしろいなというふうに、構成の意図というのですかね、そういうものをすごく感じました。

それから、同じく光村図書出版なのですけれども、毛筆と硬筆の関連をかなり意図的に用意してあるなというところで、小筆で書いたものと、それを生かしてすぐに硬筆を使わせてみるというようなところで、字を書くということについては共通する部分があるので、その辺も、基本的にこういうところに気をつけたほうがいいという、指導しやすい構成になっているなということが印象的でした。

委員長 ほかにございますでしょうか。

それでは、ご意見がないようですので、書写を終えまして、社会に移りたいと思います。ご意見をお願いいたします。清水委員、お願いします。

清水良委員 社会科の教科書について考えを少し述べさせていただきたいと思います。

なお、社会科の教科書につきましては、4者から5種類の教科書が発行されております。藤沢市の子どもたちとの関連性の中から意見を述べさせてもらいたいと思います。

まず、日本文教出版についてです。日本文教出版からは、2種類の教科書が発行されております。最初に、日本文教出版の「小学社会」についてですけれども、話し合い活動を重視した構成になっております。子どもたちのコミュニケ

ーション能力の育成という視点は、藤沢市の子どもたちにも大変求められている視点だなと考えております。

続いて、同じく日本文教出版の「小学生の社会」ですけれども、たくさんのイラストなどの教材を通して、習得、活用、探求力が身につくように編集されております。問題解決能力の育成というところは、藤沢市の子どもたちにとっても大変必要なことなのではないかと考えました。

続いて、東京書籍の「新しい社会」ですけれども、社会生活を送る上で必要な基礎的、基本的な知識や技能の確実な習得を意図して編集されておりました。社会という教科に限らず、基礎基本の定着を図るということはとても大切なことであると考えております。

続いて、教育出版の「小学社会」についてですけれども、子どもたちの住んでいる地域の特性を踏まえて選択して学ぶことができる構成になっておりました。とりわけ、3・4年生では、横浜を題材として大きく取り上げ、藤沢市の子どもたちにも身近に感じられるような内容になっております。

最後に、光村図書出版の「小学生の社会」についてですけれども、生きる力としての社会的思考力や判断力を育てることを十二分に意図して編集されておりました。また、扱う題材も、教育出版と同様に、横浜や箱根を取り上げて、本市の子どもたちにとってもなじみやすいものになっているなと思いました。

以上です。

委員長 ほかにございますでしょうか。西新屋委員、お願いします。

西新屋委員 社会科は、地域社会や人々の社会生活について学習す

ることを通して、公民的資質の基礎を養うことをねらいとしています。日本の国土や歴史、地域など、具体的に調べる活動を通して学習を進める教科です。児童が主体的に学習に取り組めるよう、各者ともに工夫がされていると思いました。

東京書籍は、単元の始めに学習の進め方があります。「つかむ」「調べる」「まとめる・いかす」という学習の流れがわかるようになっていました。導入で扱われるように設定されたイラストは、児童の学習に有効に働いています。6年上の教科書では、縄文時代と弥生時代の暮らしの様子が丁寧なイラストで書かれ、児童は見比べることで、課題を持って学習を進めることができます。写真や表やグラフなどの資料もわかりやすく、学習の手引になるように配置されていると思いました。

教育出版も同様です。学年オリエンテーションや「学びのてびき」を通して、問題を見つける、予想したり調べたりする、確かめ、考える、伝え合う、最後に、広げ、深めるという、問題解決的な学習のやり方がわかるようになっていました。具体的なところでは、児童の資料活用能力の育成のために、写真、グラフ、表、年表などの資料が、こちらも効果的に位置づけられていました。読み取り方のヒントもあるので、考える力を身につけることができるように工夫されています。先ほど清水委員からも横浜の話が出ておりましたが、3年の教科書には、藤沢市で学校を開いた小笠原東陽が取り上げられています。藤沢の子どもたちが興味関心を持って学習に臨めるのではないかなと思いました。

以上です。

委員長

ほかにございますでしょうか。佐藤委員、お願いしま

す。

佐藤委員 学び方を知ることが生きていく上での力となり、豊かな人生にしていくことができると思います。各者ともそうした配慮がされて、工夫されたコーナーを設けています。

教育出版の「学びのてびき」、東京書籍の「まなび方コーナー」、日本文教出版の「小学社会」の「学び方・調べ方コーナー」、「小学生の社会」の「学び方教室」、光村図書出版の「学びナビ」、それぞれに工夫があって、活動の方法や手順がわかりやすく示してあります。特に教育出版は、資料を読み解く着眼点の例示があって、考える力を身につけるための工夫が見られるように思いました。

以上です。

委員長 ほかにございますでしょうか。升委員、お願いします。

升委員 どの教科書も、それぞれに編集意図が明確に見られ、構成・分量、表記・表現においてもよいと感じました。どの教科も同じだと思いますが、社会は、自ら課題を持って解決していくといった教科の一つであると思います。

教育出版は、自ら学習計画を立てられ、興味、関心を持って学習ができるものと感じました。そのほかにも、具体的な資料の提示がされ、国土、歴史への理解等、藤沢でも具体的に活用されるものと感じました。

日本文教出版は、学習のめあてがあり、何を学習するのかがわかりやすく表記、表現されていて、よいと感じました。

東京書籍は、社会科の基礎、基本的な学習が系統的であり、子どもたちには学習の進め方がわかりやすい構成、表現になっていて、よいと感じました。

以上です。

委員長 ほかにございますでしょうか。古澤委員、お願いします。

古澤委員 社会科、編集の趣旨というふうな部分で、どの教科書もそれに向けた編集になっているというのは、これまでの委員の方も述べられたことだと思います。その中で、社会科を通してどんな学習を積み重ねていくかというふうなことを考えたときに、やはりバランスよく編集をしていただいているというのが一つ視点になるかなというふうなことを考えました。

確かに日本文教出版の「小学生の社会」、学習問題を提示するページ、そして、まとめのページというように、整理された単元構成というふうな工夫もありますし、光村図書出版の「わたしの書き込み欄」というような設定、実際に児童が自分の言葉でそこに表現するというスペースを持たせ込むという、これは私も長い教員経験の中では、以前はなかったのかなというふうなことを思い、子どもたちがそこで意欲的に教科書と取り組めるという状況が生まれるのかなというふうに思いました。

また、教育出版の中では、情報処理の部分について、チェックシートという手法を導入されているというのも、児童にはわかりやすいというふうに思います。

教育出版で重ねて言わせていただければ、調べ学習へ向けた伝え合う活動という学習の方向性を持って教科書を編集され、子どもたちの自分たちの考えなり、意思をお互いに出し合うというところから社会というものをとらえていくという進め方になっているのかなと感じました。

以上です。

委員長 ほかにご意見ございますでしょうか。

では、社会を終えて地図に移りたいと思います。ご意見を
をお願いいたします。西新屋委員、お願いします。

西新屋委員 地図帳は、児童が4年生から3年間にわたって、社会
の時間を中心に調べ学習のときに使うものです。帝国書院
も東京書籍も2者ともにA B判という大判が採用され、以
前と比べて大きくなり、大変見やすくなっています。児童
は4年生で47都道府県の位置と名称を覚えるために、日
本地図全図が繰り返し掲載されている点に工夫が見られる
と感じました。

帝国書院の地図帳は明るい色調で、文字がはっきりとし
ていて、読み取りやすいです。地名がとても探しやすかつ
たです。土地利用、土地の高さも色分けされ、地形の特色
が立体的に感じられます。また、地図の中にさまざまな記
号が使われていて、イラストも入っているので、児童が興
味を持って地図を見ることができます。児童が地図を活用
しながら自主的に学習できるよう、巻頭には、「地図のや
くそくごと」、「地図帳の使い方」が取り上げられている
のがよいと思いました。

東京書籍の地図帳は、読んでいて楽しいです。地図帳の
サイドに「おくにじまん」や「地図のポケット」というコ
ラムがあります。「おくにじまん」のイラストを見ては、
地図上で地名を探したくなりました。「地図のポケット」
を読むと、岡山県は桃太郎の話が生まれたところで、桃と
きび団子が名産ということがわかり、物知りになった気分
に子どもたちはきっとなるんだろうなと思いました。

以上です。

委員長 ほかにございますでしょうか。甘粕委員、お願いします。

甘粕委員 東京書籍では、「地図のなぞとき」という特設ページが始めに掲載されております。４年生の地域学習を進める中で、このページを活用しながら実践していく中で地図の活用能力が習得できると思われます。

児童が地図を活用するための基本的な知識や技能が身につくための工夫は、２者ともに見られました。

以上です。

委員長 ほかにございますか。升委員、お願いします。

升委員 東京書籍、帝国書院、どちらもそれぞれに工夫があってよいと感じました。

東京書籍は、４７の都道府県の特徴がワンポイントとして簡単に提示してあり、都道府県名の位置に関心を持って確認できるところがよいと感じました。

帝国書院は、統計資料が活用しやすく、地図が大きく見やすいといったところがよいと感じました。

以上です。

委員長 ほかにございますか。甘粕委員。

甘粕委員 地図帳はやはり調べたいことがすぐ見つけられるかどうかというところがとても大事だと思います。帝国書院の索引は、字がはっきりしていて、また、色分け文字の使用もあり、とても見やすく、引きやすいと感じました。そして、巻末の資料掲載ページの資料データが新しいので、調べ学習にも活用できると思われます。なお、教科書として

の堅牢さからも、帝国書院は丈夫な製本と表紙が網目でコーティングされておりまして、3年間の使用に耐え得ると感じました。この2点については、藤沢市の小学校用調査資料のほうでも同様の意見が述べられておりました。

委員長 ほかにご意見ございますでしょうか。

ないようですので、地図を終えて算数に移りたいと思います。ご意見をお願いいたします。伊藤委員、お願いします。

伊藤委員 児童の実態というか、藤沢市に限ったことではないと思うのですけれども、算数というものは一つ一つ積上げながら次の学習項目へと学びを進めていく教科です。子どもたちにしてみると、自分の力の進歩がよく見える教科なのですけれども、一つつまずくと次に進めずに、あっという間に取り残されてしまう、苦手だという気持ちを持ちやすいとも言えます。そこで、今回、教科書を見比べるということの中で、つまずいたときの既習事項の振り返りやすさという点で各者の教科書を私は見てみました。

いずれも単元のまとめの問題、章末問題とか、何だとかというところなのですけれども、これについては各者設問のわきに、本文のどこで基本的事項が扱われていたかというページ数が示されているのですけれども、その中でも東京書籍について申しますと、ページ数だけでなく、振り返る際のポイントとなるような用語がそこに添えられていたので、丁寧だなというふうに感じました。これは問題を解くのに必要な学習事項を自分自身でページを振り返って探し当てるといふときの助けにもなるので、効果的だなというふうに思ったところです。

それから、なかなか苦手意識の多い算数ということです

から、いわゆる取っつきやすさということではどうかなというつもりで、導入のページを見てみました。そうすると、どの出版者もそれぞれやはりここは工夫のしどころだというふうに感じましたけれども、そういう中で、東京書籍は、これから学習する内容に即した問いかけという性格がより強く出ていて、扉を見て、その後、児童の学習活動と結びつきやすいように感じました。

大日本図書では、主な章の導入のページに、児童の目を引きつけるようなイラスト、写真、それから、おやっと興味を持ちそうな問いかけが配置されています。学校図書では特に低学年で親しみやすさということへの配慮が強く感じたということがありました。

それから、導入ということではないのですが、少しでも楽しんで学ぶという点でいいなと思ったのは、啓林館です。巻末の切り取り教具なののですが、各学年のを見たところ、昔、つくるのが楽しみだった雑誌の付録に通じるような、そんなおもしろさを感じたものがありましたので、一応添えておきます。

以上です。

委員長 ほかにいかがでしょうか。飯島委員、お願いいたします。

飯島委員 中学校で数学を長年教えていましたので、小学校の教科書を楽しみに見させていただきました。すべての教科書に共通して言えることとしては、1点目、教科書がワークブックとしての機能を兼ね備えているなというふうに感じました。グラフづけ、表などを直接教科書に書き込んで使えるということです。

それから、2つ目は、巻末に切り取って使えるよう、厚

紙で、先ほど伊藤委員がお話ししていただきましたけれども、教材がすべての教科書についていると、大変工夫されていて、算数的な活動が子どもたち、楽しくできるのではないかなというふうに感じました。

それから、各者の教科書ですけれども、子どもたちのノートづくり、今、大変話題になっていきますけれども、ノートづくりについての記載が大日本図書、日本文教出版にありました。

以上です。

委員長 ほかにいかがでしょうか。清水委員、お願いします。

清水良委員 今回の各者の教科書全般に言えることなのですから、支援教育だとか、あるいは特別支援教育だとか、それから、個への視点が十分に配慮されていて、とても素晴らしいなと思いました。教科書もやっぱりいよいよこういう新しい時代なのかなという感じを持ちました。

数者ちょっとお話しさせていただきますけれども、東京書籍ですが、問題解決型の授業展開が有効であるという意図があり、子どもたちが他者の多様な表現からその考えを読み取って解釈し、互いに伝え合う活動の場面をつくっている。また、ゲーム的な要素を取り入れて子どもたちの意欲を引出す工夫をしているなと感じました。

2つ目ですが、大日本図書です。導入のページを工夫し、新たな学習へ発展的に進むことができるようにし、また、単元のタイトルなのですが、何々しようという表現を用いて、児童の学習意欲の向上を図っているなと感じました。

以上です。

委員長 ほかにいかがでしょうか。岩野委員、お願いします。

岩野委員 私は、保護者の立場として、教科書の中で算数という教科書が家庭で開かれる回数が一番多い教科書だなというふうに感じておりますので、家庭の中で子どもたちが、これってどうだったっけと聞かれたときに、この教科書を使って、私ならどういうふうに答えるだろうと思いながら見させていただきました。

また、うちの子どもたちはみんな算数が苦手ですので、特に力を入れて見させていただいたのですが、全体的に図や絵がとて多いなというふうに思いました。

大日本図書なのですけれども、色やレイアウトもすごく楽しく、子どもは楽しく学べるのではないかなと思いましたが、もう少し手順などを詳しく説明してくれていてもいいのかなというふうに思いました。

東京書籍は、全体的なバランスがとていいように思います。

教育出版は、図や絵がとて多いなという印象を受けました。

学校図書なのですが、問題数はそこそこ多いほうではないかなと思いましたが、1回わからなくなると、教科書だけで振り返って子どもが勉強するのはちょっと難しいのかなというふうに思いました。

啓林館ですが、なぜそうなるのかという考え方がとても詳しく書いてあって、わかりやすいと思いました。ただ、問題数はちょっと少ないのかなというふうに思いました。

日本文教出版は、イラストなどはシンプルでとてよいと思いました。ほかの教科書よりもサイズも大きいので、特に低学年には見やすいと思います。家庭で子どもに聞かれたときも、勝手な保護者の思い込みのやり方ではなくて、教科書を見ながら説明しやすいというふうに感じま

した。

以上です。

委員長 ほかにいかがでしょうか。落合委員、お願いします。

落合委員 私も、先ほど飯島委員が言われたように、算数はとてもきれいで、ワークブックのようになったというのが第一印象でした。また、ノートのとり方とかという例示もどの教科書にもありましたし、キャラクターとかトピックなどが多様されていて、工夫して作業や学習ができるようになっているなと感じました。

ただ、巻末にまとめとか自主教材が集約されているのですけれども、回答が載っているのですね。そういう記載が多くて、自分で学習して回答を確認するのか、回答から学ぶというのもあると思いますが、私などからすると、ちょっと懸念されるころでした。

また、付録も便利ということでしたが、使うのが1回だとすると、一番最初の授業でその教科書を使えばいいですけど、いつ使うのかによっては、一概に便利とは言えないのではないかと、こういうふうに私は感じました。

すべての発行者が1年生以外は全部上下分冊ということで、非常に量がふえたのだなと、こういうことを感じました。その中で、A B判だとか、見やすい表示、見開き1ページということで工夫されている教科書が多かったなと思います。

装丁だけでいうと、あけやすいというのでは、大日本図書が、網代とじというのですか、開きやすくて、何か作業するには非常に便利かなと思いました。

また、日本文教出版もA B判で、ガイドで見通しが立てやすく、既習内容は確かめポイントで確認するというよう

なことで、これも割と大きくてわかりやすいということだと思いました。

他の教科書の特徴を私なりに感じたところで申し上げますと、啓林館というのはやはり伝統的に系統性に重きを置いているなど、しかし、その深める内容とか、次の学習準備などというのも非常に工夫している構成だと思いました。一斉学習からチャレンジ問題へと、また、個別の課題に応じた活用問題に発展していく、非常にきめ細かな系統性に富んだ構成でした。特にこの教科書は、6年巻末には、「地球と算数」という単元で、他教科との関連を考えさせる教材などがありました。感想レポートなども例示されておりました。この他教科との関連などというのが、県の調査書の53ページのところに載っていきまして、そこでも啓林館は他者に比べて、他教科と関連するページが多いのかなと、こういうふうに思ったことが実証されているようでございます。

東京書籍は、いろいろな考えを持ち寄りながら表現を引出そうという工夫がありました。まず、自分の考えを表現できる、こういう言語活動を意図されていて、振り返り学習もあり、とても使いやすいのではないかと、こういうことを感じました。

大日本図書は、先ほども出ましたが、「～しよう」という表現で、児童の考えを同じように比較検討して解決を図るように工夫されていると思いました。作業的、体験的な活動から、意欲、関心を引出そうとする学校図書とは少し方向が違うのかなと思いました。

教育出版も家庭学習を考慮したキャラクターで、学びのサイクル学習というのを非常に意識していきまして、話し合いや発表を行うことから授業を始める、学習を始めるということが、考えるということを非常に重視しているように感

しました。問題も非常に多く設けられていました。

県の調査書の52ページにも、スパイラル学習活動の数というのが比較されていましたが、ここにありますように、教育出版と啓林館は、突出して高学年でそういうものを多く意識しているのだなということを思い、私もそういうふうに感じました。

ともかく、つまりきの多い学習だと思いますが、反面、問題が多いと今度は基本をどう説明するのか、同じ時間数の中でということが学校現場では課題だと思いますが、一概に問題が多いからいいということにはならないと思いますが、そういう繰り返す学習というのが新しい指導要領では訴えられている観点からすると、スパイラル学習ということの一つの評価になるのではないかと思います。

委員長 ほかにございますでしょうか。西新屋委員、お願いします。

西新屋委員 私は、教科書を各学年の児童に合っているかという点と、児童が主体的に学習できるかどうかという点で見ました。

東京書籍は、2年生以上には、自分で答え合わせができる、補充問題がついている点が児童の主体的な態度の育成に役立つと感じました。同様に、児童の実態に合った「おもしろ問題にチャレンジ」も、自分で答え合わせができる点がよいと思いました。

大日本図書は、児童が問題を解決するときに、絵を手がかりにしながら、具体的にどうやって考えたらよいか、イメージすることができます。單元ごとに練習コーナー、復習コーナーがついていて、自分自身で学習の達成の確認ができる点がよいと思います。

教育出版は、学んだことを使おうというコーナーが児童の実態に合っていると思います。夏休みの算数の自由研究のコーナーも、児童が実際に夏休みの自由研究の課題として取り組んでみたいものです。3年の上の教科書にあるお小遣い帳のつけ方も、ちょうどお小遣いをもらい始める児童の発達段階と合っていて、実際に役立つなという印象を受けました。

以上です。

委員長 ほかにございますでしょうか。飯島委員、お願いします。

飯島委員 新しい指導要領ですけれども、中学校の教材が小学校に随分おりてきているのですね。6年の教科書を調べてみると、中学校からおりてきたものに、反比例、縮図、拡大図、対称の図形、文字を使った式などが入ってきています。大変高度な内容の教科書になっているなというふうに感じました。

その中で、教育出版は、文字を使った式、東京書籍は、円の面積から6年生の授業がスタートしています。論理的な思考から授業がスタートしています。ほかは、対称な図形から始まっていて、直接的なとらえ方からスタートしていると、そういうことがわかりました。どちらがよいというよりも、それぞれの教科書の特色なのかなというふうに感じました。

以上です。

委員長 ほかにございますでしょうか。瀧澤委員、お願いします。

瀧澤委員 算数は苦手意識が持たれやすい教科なのですが、東京書籍は、身近な事実から問題場面や学習素材を選んでいました。子どもたちは身近に感じられると思います。文章が読みやすい位置で改行されていて、まとめは注目できるように枠で囲んでありました。

学校図書は、すべての学年で作業的、体験的な算数活動을載せてあり、学習内容の理解が深まるような工夫がされていました。レポートの書き方が出ていて、例えば、もし何々だったらのように、算数の場면을説明するのに必要な言葉を使い、わかったこと、気づきを伝える力がつく工夫がされていたと思いました。

以上です。

委員長 ほかにご意見ございますでしょうか。

では、ないようですので、算数を終えまして、理科に移りたいと思います。ご意見をお願いいたします。渡邊委員、お願いします。

渡邊委員 それでは、理科の教科書をすべて見たわけですがけれども、どの教科書も検定を通過しており、学習指導要領に基づいて工夫が凝らされていると思います。

中でも、大日本図書は、4年生から6年生が2分冊になっていて、取り扱いやすいなと思いました。また、理科の学び方という解説ページがあり、観察、実験を通して科学的な見方や考え方の育成を大切にしているなど、そのように感じました。

それから、東京書籍は、6年生で、飛び出る人体模型が取り上げられていて、児童の興味、関心を喚起し、学習効果を高める工夫が見られます。

また、地質にかかわる内容については、神奈川県のそれ

それぞれの場所が取り上げられておりますけれども、大日本図書、啓林館、教育出版では、海中より隆起したがけの様子として、江の島の写真を掲載しております。子どもたちにとって身近な教材であり、親しみが持てるのではないかと思います。

委員長 ほかにいかがでしょうか。落合委員、お願いします。

落合委員 渡邊委員と同じで、1者だけ分冊に、大日本図書ですか、なっていましたけれども、すべての教科書が量がふえて大判化されている中で、やはり重くなってくるのですとか、それから、児童の持ち帰りとか考えると、一つの方法ではないかなと思いました。理科自体が分量もふえて厚くなってきますし、考え方や知識を活用させる点は一緒だと思いますが、どの教科書もノートの例示ですとか、写真も豊かで、きれいなものが多くて、既習内容との系統、関連を扱っているという点では、随分と変わったなと、こういうふうに思いました。ただし、編集については、理科的な心情、態度に重点を置くか、それから、系統性に置くかで随分教科書の編集は違っているのかなというふうに感じました。

5者ありましたが、大日本図書は、変形版で、紙面が大きくて、豊富な資料掲載、分冊で薄く仕上げていているという点は評価できると思いました。基礎の習得から自然への愛情を養うですとか、自主自立を養うという方針のもので、まとめ、「ふりかえろう」、ジャンプ等の案内は非常に適切だと思いました。実験もわかりやすく説明されていますし、環境面ということで、巻末のほうに植物インキですとか、抗菌コート、男女登場場面など、人権にも配慮した、また、開きやすい網代とじでということも趣意書等に書かれているところを見ますと、随分と配慮された教科書だな

と思いました。

また、東京書籍はグループ学習を基本にして、学習活動が大変わかりやすいと思いました。見開き1ページにまとまっている構成が児童にも作業するにも大変わかりやすく、便利だと思いました。また、ワイド判ですので、見開き写真や活動表示、さらに安全性を図るという配色はとてもわかりやすくて注意を高めると思いました。「思い出そう」、「調べよう」というところで、推論の能力の育成を図っている、こういうことも特色だと思いました。

逆に、学校図書のほうは、A B判の合冊ということで、系統性を重視している。「やってみよう」では、具体的に活動しやすいものが例示されていました。特にこの教科書の巻末まとめの実験器具の扱い方、これは大変便利だと思いました。全体の見通しが折込みにありまして、見通しがきく予想から観察、結果、考察、結論と、学習展開を例示してありまして、わかりやすいと思いました。

教育出版、自然に感動するということを重点にしているようで、自然、敬愛する心など、また、自ら学び、解決する力を目指すということが趣意書でも書かれておりましたし、そうした編集になっています。ものづくりを重視し、生活の中での知識や技能との関連事象の紹介も多かったように思います。グループ学習で考え、そして、確かめ、わかったと、こういう説明で、わかりやすい授業展開が例示されていました。

啓林館は、既習内容の参照が非常に容易にでき、巻末の資料が大変豊富でした。既習の内容については半裁の折込みとなっておりまして、まとめようコーナーで結果や考察が丁寧に説明されていました。また、裏表紙には保護者へのメッセージも載せてありました。植物インク、再生紙を使用したというようなことも環境に配慮した本としてうた

ってありました。

県の調査書の66ページによりますと、内容のところで、理科の実験を取り上げている数というのがありましたが、ここにはありませんが、信濃教育会出版が135、あとはどれも同じような数でありました。

また、「繰り返し学習させる内容の記述」というところでは、大日本図書、啓林館などが多く、東京書籍がそれに次ぐというような傾向があって、私もそのように感じたところであります。

また、神奈川県に関する資料の数は、合計で言うと大日本図書が11というふうに記載されておりまして、地域に関連のあることは子どもたちに興味、関心を呼ぶかなと、こういうふうに思いました。

また、68ページにあります写真の数は、数だけではなく、挿絵の数等を合わせれば、総体的にどれも写真が非常に豊かになっているなということを思い、これからの理科の時間がふえたとしても、子どもたちが興味、関心を高めてくれる教科書だなと感じました。

以上です。

委員長 ほかにいかがでしょうか。甘粕委員、お願いします。

甘粕委員 子どもが楽しく学べ、実験、観察が好きになるという観点で見せていただきました。

今、落合委員のほうからもありましたけれども、東京書籍のほうは実物大の資料、そして、実験をしている様子が写真でダイナミックに取り上げられておりました。例えば5年生の物の体積と力では、楽しそうな子どもの実験中の活動が初めのページに大きく掲載されておりました。やはりこれからの実験に興味を持たせることができるのではない

かなと思われます。

大日本図書では、単元のまとめで「つくってみよう」「やってみよう」コーナーがあります。学んだ知識を活用し、最後に楽しく活動することによって学習の確実な習得への振り返りにつながると思いました。

1つ、児童の立場に立った教科書という視点では、どの教科書も積極的に学習が進められるような工夫が見られました。

大日本図書では、3年生の磁石の不思議を調べようの実験シール、4年生の夏と冬の星座観察シート、東京書籍では、6年生の飛び出る人体模型、教育出版では、4年生の星座早見盤、啓林館では、4年生の光る星座カードなどがありました。どちらの教科書の教材も、児童が興味を持って利用することにより、子どもたちの学習意欲が増して、楽しく、観察や実験ができるのではないのでしょうか。

委員長 ほかにいかがでしょうか。飯島委員、お願いします。

飯島委員 理科の教科書ですけれども、各者比較してみると、巻末のところにとっても工夫があるなというふうに感じました。

学校図書と東京書籍については、実験器具の使い方、記録の仕方、資料の集め方などが載っています。

大日本図書は、理科の学び方について扱っています。

教育出版については、「わくわくチャレンジ」というページがあり、発展的な課題をまとめて扱っています。また、藤沢の調査員の資料集にもありましたけれども、鉄腕アトムや、その家族のキャラクターが載っていて、大変親しみが持てました。

これも調査資料にありましたけれども、啓林館は地域資料集を巻末に載せていて、地域の特色を知るのに便利だな

と感じました。

あと、判型についてですけれども、実験しているときでも、教科書がとじないような横長の判型でつくられているものが学校図書、それから、東京書籍、大日本図書でした。以上です。

委員長 ほかにいかがでしょうか。

それでは、ないようですので、理科を終えまして、生活に移りたいと思います。ご意見をお願いいたします。では、清水委員、お願いします。

清水良委員 生活科の歴史は、他の教科よりも短いということがあります。平成元年度の学習指導要領の改訂の際に新しく設置された教科で、今現在、1・2年生が勉強しているのですが、それ以前は、1・2年生でも社会科と理科を学習していたという経緯があります。

子どもたちとの関連の中でちょっと述べたいと思います。

まず、学校図書ですけれども、活動や体験の各場面における子どもたちの情意面での動きや心の成長を大切にしておりました。子どもたちにとって共感的に受けとめることのできる内容かなと感じます。

続いて、東京書籍ですけれども、具体的な活動や体験を通して気づきの質を高めて、対象への親しみや愛着を育むことができるように、対象と繰り返してかかわる学習活動を豊富に取り入れております。子どもたちにとっても学習の質を高める構成になっているかなと感じました。

大日本図書ですけれども、児童が自分の生活空間の中で多様な人や社会、自然とのかかわりを深め、地域への愛着を持ち、生活習慣や技能が自然に体得できるように構成されております。子どもたちの学習の上ではとても自然な構

成かなと思います。

教育出版ですけれども、学習のポイントがすっきりしており、学習課題も明示されており、気づく力、心の育ちをサポートしようという意図が見えております。

光村図書出版ですけれども、活動のまとまりごとに単元を構成し、単元のねらいや活動の流れのポイントがつかみやすい構成がなされております。また、各地域の実態に合わせて、取り扱う時期が柔軟に対応できるように構成されております。

啓林館ですけれども、生活科で身につく力を明確に意識して、児童一人一人の思いや願いを大切にしている構成になっております。

最後に、日本文教出版です。子どもたちが多様な対象と出会って、かかわって、関心や意欲を高めながら追求していく過程で、生活や学習に必要な基礎、基本的な力を培って、なおかつ自信や自己肯定感を育むように構成されておりました。

以上です。

委員長 渡邊委員、お願いします。

渡邊委員 各者とも、子どもの学習活動を支援する工夫がされていると思います。教科書のつくりから見ますと、学校図書、それから、光村図書出版は、見開き画面いっぱいの写真を多用し、非常にインパクトがあり、子どもの興味、関心を引出し、学習を高める工夫がされていると思います。

また、啓林館は、別冊として「せいかつめいじんブック」が用意され、子どもの学習活動を助ける上で有効だと、そのように思いました。

委員長 ほかにいかがでしょうか。入澤委員、お願いします。

入澤委員 学習指導要領との関連で言うと、どの教科書も、伝え合うということを中心に意識して取り入れられているなという印象でした。どこも四季ということがすごく丁寧に引き上げられていて、そこで生きる動植物というようなことがふんだんに写真等で紹介されているということで、子どもたちが開くときのわくわく感が伝わってくるような、そんな感じを受けました。

中でも、今、渡邊委員のお話の中にもあったのですけれども、学校図書と光村図書出版の紙面の構成ですとか、写真の使い方がとてもダイナミックだというのが印象的でした。教科書を開いたときに子どもがぐっと引きつけられるなというのを感じられました。

それから、大日本図書も、写真ですとか、イラストですとかが非常に親しみやすいものを使われていて、そういうものを上手に使った紙面構成になっているという感じがしました。透明シートがあつたりとか、縦半分のページがあつたりとか、ところどころに非常に細かい工夫がされているなという印象を受けました。

もう一つ、学校図書の裏表紙のところに、保護者に対してのねらいというのが明示されていたのですね。これは本当に生活に密着した勉強であるということを考えると、家へ帰ってから家族を巻き込んで勉強というか、いろいろなことを知っていくということの種まきみたいなものがそういうところにされているのかなということで、ちょっと印象的でした。

以上です。

委員長 ほかにございますでしょうか。瀧澤委員、お願いします

す。

瀧澤委員 生活科は、体験を通して気づきを大切にする教科だと思います。

大日本図書は、親しみやすいキャラクターが問いかける楽しい仕組みになっていて、児童が誘発されるような工夫がされていました。

東京書籍では、幼児教育との連携、交流活動の充実により、幼少の円滑な接続を図っていました。約束の例を挙げることで、安全やマナーがわかりやすくまとめてあり、活動に生かしやすくなっていました。

光村図書出版は、子どもたちがやってみたいと活動への意欲につながるイラストや、写真が用いられていました。自ら考え、活動するきっかけとなる工夫がされていると思います。また、教師への授業のヒント、かかわり方が随所に挙げられていました。

委員長 ほかにご意見はいかがでしょうか。

それでは、ないようですので、生活を終えまして、音楽に移りたいと思います。ご意見をお願いいたします。佐藤委員、お願いいたします。

佐藤委員 3者とも、基礎基本の徹底が図られるような工夫がされていて、それぞれに学習の目標、それから、具体的な活動の手だてやポイントがわかりやすく示されています。

また、東京書籍では、指導要領に示された目標と内容が2学年共通なので、2年間の中で系統的に重点的な学習内容を扱っています。

教育出版では、学習の振り返りや学習の手助けとなるような資料へのリンクをマークを使ってわかりやすく示して

います。

教育芸術社は、主題による題材の設定となっていて、6年間を通して系統的かつスパイラルに深化できるようになっています。

どの教科書もそうですが、特に教育芸術社が、楽しみながら自然に学習内容を身につけることができる構成になっていると感じます。例えば3年生で初めて出てくるリコーダーの扱いが丁寧で、段階を踏まえ、着実に基礎、基本が身につけられるよう工夫されていると感じます。取り上げられている曲も、楽しみながら学習効果が得られるような選曲であると感じます。

伝統や文化に関する教育の充実という点では、3者とも日本の歌唱教材や鑑賞教材、世界の音楽が取り上げられていて、充実が図られています。

教育出版の折込みのページや、教育芸術社の裏表紙の内容が特に理解を促すようなものになっていると感じました。以上です。

委員長 ほかにいかがでしょうか。伊藤委員、お願いします。

伊藤委員 私も今の佐藤委員と同じような視点で、同じようなことを感じたのですが、やはり鍵盤ハーモニカですか、3年生のリコーダーあたりで、私は教育出版が図解や写真による説明が最も丁寧だったかなというふうに感じました。

それから、各者とも、楽曲の歌い方や演奏の仕方についてページの中でアドバイスしているのですが、比較的具体的に指示されていると感じたのは教育芸術社でした。

それから、とじ方について言うと、机の上に広げておく

の に 一 番 開 き や す い な と 感 じ た の も 教 育 芸 術 社 で し た け れ
ど も 、 ほ か の 2 者 に つ い て も 、 実 際 、 ギ ュ ッ と 置 い て み る
と 、 そ ん な に 極 端 に 開 き に く い と い う こ と は な か っ た よ う
で す 。

以 上 で す 。

委 員 長 ほ か に い か が で し ょ う か 。 落 合 委 員 、 お 願 い し ま す 。

落 合 委 員 児 童 の 実 態 と か 地 域 性 と い う こ と で お 話 し さ せ て い た
だ く と 、 東 京 書 籍 、 教 育 出 版 、 教 育 芸 術 社 と 3 者 あ る の で
す が 、 教 育 出 版 と 教 育 芸 術 社 は A B 判 と い う こ と で 、 少 し
判 が 大 き く な っ て い て 、 東 京 書 籍 は B 判 と い う こ と で し た 。
判 が 大 き い と 写 真 も 大 き く 、 楽 譜 も 大 き く て 、 読 み や す さ
に 東 京 書 籍 も 配 慮 さ れ て い ま す け れ ど も 、 私 は 判 の 大 き い
ほ う が い い か な と 、 こ う い う ふ う に 思 い ま し た 。

教 育 出 版 は 、 心 情 的 な も の や 、 聞 く 、 鑑 賞 す る と い う こ
と を 育 む こ と を 基 本 に し て い る よ う に 感 じ ま し た 。 歌 の め
あ て も 感 覚 的 と い い ま す か 、 写 真 や 資 料 が 豊 富 で 、 子 ど も
た ち の 感 性 を 育 ん で い こ う と い う 、 そ う い う 紙 面 構 成 だ っ
た と 思 い ま す 。 市 の 調 査 資 料 に も あ り ま す よ う に 、 写 真 と
歌 詞 の み で 曲 の イ メ ー ジ が 膨 ら ま せ る 工 夫 が 各 学 年 に さ れ
て い る と い う よ う な こ と 、 ま た 、 全 学 年 共 通 教 材 が 2 曲 ず
つ お さ め ら れ て い ま し て 、 学 校 全 体 で 同 じ 曲 を 楽 し む と 、
こ う い う 構 成 に な っ て い ま す 。 そ う し た こ と か ら 、 子 ど も
た ち が 一 緒 に な っ て 音 楽 を 楽 し め る と い う こ と が 強 く う た
わ れ て い る の か な と 思 い ま し た 。

教 育 芸 術 社 は 、 基 礎 基 本 の 習 得 を 目 指 す と い う 趣 意 書 に
あ る よ う な と ころ で 、 題 材 配 列 も シ リ ー ズ 化 さ れ て い て 、
わ か り や す い と い う ふ う に 思 い ま し た 。 共 通 教 材 は 「 こ こ
ろ の う た 」 と 表 記 し て 、 歌 詞 の 魅 力 も 味 わ わ せ る よ う に 配

慮されました。基礎基本に重点を置いて、その後の発展につながる教材まで配置されている、こういう教育芸術社の趣旨であり、また、編集であったと感じました。

委員長 ほかにいかがでしょうか。ございませんようですので、音楽を終えまして、図画工作に移りたいと思います。ご意見をよろしくお願いいたします。それでは、甘粕委員、お願いします。

甘粕委員 図画工作の学習指導要領では、教科の目標及び内容構成がすべて2学年単位で示されております。

東京書籍は、弾力的指導を重視するという観点から、2学年の関連をよりはかりやすくするため、2学年合冊本として構成されております。児童の実態や学校の実情に合わせ、自由に題材を組みかえることができる点がいいと思います。

開隆堂は、題材が分野、領域ごとにたくさん載せられておりました。学習のねらい、活動の要素、使用教材を考慮してあり、年間を通して系統的、体系的に造形活動ができるよう、こちらは6分冊となっております。題材では、造形遊び、絵画、立体工作、鑑賞の領域が、低学年、中学年、高学年で発達段階を考えてバランスよく配列されておりました。

委員長 ほかにいかがですか。渡邊委員、お願いいたします。

渡邊委員 教科書のつくりから見ますと、各者とも子どもの活動や作品の鮮明できれいな写真が多用されています。中でも、開隆堂については、先ほど甘粕委員からもありましたけれども、子どもの作品が多く取り上げられていて、学習をイ

メージするのにとっても役立つのではないかと思います。

委員長 ほかにいかがでしょうか。古澤委員、お願いします。

古澤委員 私も児童の実際に教室で扱ったりするときにはどうかというふうなことで、その中身ですね、開隆堂、6分冊というふうなことで、今、渡邊委員からもありましたように、図版がかなり多く提示されています。児童のイメージを喚起するという上では効果的かなというふうに感じました。さらに、立体的な題材がかなり多く取り入れられているなということです。児童の実態、発達段階、その中で、立体的なイメージをどう膨らませてくかというのはこれからの生活の中でいろいろな場面でもって有効に活用されるような力をつけていってほしいなという部分では、立体的な視野を広げることが、開隆堂の教科書のほうに少し多く感じました。

 以上です。

委員長 升委員、お願いします。

升委員 どの教科書も個性があって、構成面や分量面、それから、表記や表現の面において工夫がたくさん見られて、よいと感じました。その中で、開隆堂は、全体として市内小学生の作品展である、あすにのびる子ども展に近い作品が多く例示されていました。子どもたち一人一人が主体となって興味、関心を持って、効果的な表記、表現であるように感じました。子どもたちに豊かな情操を培うことができるのではないかと思います。学びやすい題材、取り組みやすい題材であると感じました。

 以上です。

委員長 ほかにいかがでしょうか。甘粕委員、お願いします。

甘粕委員 新学習指導要領では、感性を働かせ、つくり出す喜びを味わうという目標があり、共通事項との関連では、形や色に注目させ、自分のイメージを大切に扱うとなっています。

 日本文教出版では、児童がイメージしたことを表現するために、必要な材料や、技術の習得のために、わかりやすい解説が巻末にまとめてあり、安全性も考慮してある構成だなと思いました。

委員長 ほかにございますでしょうか。古澤委員、お願いします。

古澤委員 今、甘粕委員も言いましたけれども、図工科といいますと、やはりいろいろな道具を使うというふうな観点を忘れてはいけないというふうに思いますし、それをどう使いこなしていくかというのも、学年によって発達段階を踏まえた扱いをするという、そういう意味で、材料、用具、そういうことの扱い方が学年に応じてわかりやすく示されているのは、日本文教出版というふうに感じました。

委員長 ほかにいかがでしょうか。甘粕委員、お願いします。

甘粕委員 鑑賞の領域でちょっと気になったところがありましたので。

 開隆堂は、巻頭のページに「小さな美術館」や「ゆめをかたちに」という発達段階に合わせた興味を引く作品が掲載されております。5・6年生の風神雷神図など、1ペー

ジ大で扱う鑑賞作品がとても迫力がありました。

あと、東京書籍の「みんなのびじゅつかん」では、自分たちの暮らしの中にも造形作品が多くあるということを紹介し、鑑賞の対象の幅を広げておりました。3・4年生のタイヤの跡、蚊とり線香や1・2年生の空の雲、山の雪、ショウガの形など、身近な造形物に視点を当て、興味や関心を持たせるよいきっかけになるのではないかなと思いました。

委員長 ほかにご意見ございますでしょうか。

ないようですので、図画工作を終えまして、家庭科に移りたいと思います。ご意見をお願いいたします。瀧澤委員、よろしくお願いします。

瀧澤委員 2者とも、学習全体の見通しを立てることができるガイダンス的内容が始めに書かれていました。

開隆堂は、5年生になって初めて学ぶ教科のガイダンスが写真でわかりやすく確認でき、2年間の見通しも持てるようになっていました。学校行事や季節感に配慮した題材配列がされていまして、調理の基本として、ごはんのみそ汁の題材があります。これは5年の社会、理科で、イネの学習をする活動があり、学習のつながりや広がりを意識している印象がありました。季節感を出す題材としては、5年の「寒い季節を快適に」、6年の「暑い季節を快適に」という単元があります。住まいの工夫や衣服の働きをとり上げていました。

委員長 ほかにいかがでしょうか。それでは、飯島委員、よろしくお願いします。

飯島委員 中学校では技術家庭の家庭科分野という形で学習を進めるわけですがけれども、男女一緒に調理実習をしたり、裁縫をしたり、保育の実習をしたり、家庭分野、とても楽しく勉強しています。

2者教科書がありましたけれども、家族団らんの写真がでかく載っていたり、それから、裁縫の仕方がわかりやすい手順で載っていたり、あるいは調理ですがけれども、レシピが載っていて、でき上がりの作品がとても食べてみたいなというような感じで載っていて、2者ともすばらしい教科書だなというふうに思いました。

県の資料ですがけれども、108ページのところに、「家族や家庭生活の大切に気付くように配慮された箇所」とか、「家庭生活を工夫する内容を取り上げている箇所」とか、かなりの分量を家庭生活について記述や写真、イラストなどが載っているということがわかります。

なお、開隆堂ですがけれども、環境マーク、安全マーク、食育マークなどの学習マークがとても見やすく、子どもたちにとってわかりやすく学びやすい教科書だと感じました。

以上です。

委員長 ほかにいかがでしょうか。それでは、甘粕委員、お願いします。

甘粕委員 開隆堂のほうなのですがけれども、作品づくりの参考例が適当の分量であったなと思いました。やはり児童が作品づくりをするときに、たくさんあるとどうしても迷ってしまうというところがありますので、児童の選択を適切にできる、そして、指導者がそれを指導しやすい、その分量が適切であるのではないかなと思いました。

あと、藤沢市では、各校でISOに取り組んでおります。

ごみの分別を意識した教育活動を行っています。開隆堂は、調理実習後の生ごみの始末の工夫を、トライエコ生活というようなページで紹介してありまして、現在各校での教育活動とつながる内容になるのではないかなと思いました。また、エコ活動を実践している学校も数多くありますので、学習環境を意識させる内容も充実しているなと思いました。

委員長 ほかにいかがでしょうか。瀧澤委員、お願いします。

瀧澤委員 5年生になって、初めてミシンに触れる児童が多数いるので、東京書籍はミシンの拡大図が表記されていて、操作の確認がしやすいと思います。それにミシンの図もそのようなのですが、調理実習、布を用いた製作等の実習ページは横の流れで統一されていて、流れを見やすく工夫してありました。作業も安全に進められるように工夫がしてあるなと思いました。

委員長 ほかにございますでしょうか。

それでは、家庭を終えまして、保健に移りたいと思います。ご意見をお願いいたします。落合委員、よろしくお願いします。

落合委員 この保健という教科書は、随分変わったなと、こういうふうな印象です。それは指導要領が大きく変わったということですが、3・4年で体の成長、5・6年生では心の成長というのが丁寧に取り上げられていて、健康な暮らし方全般に、今まで以上に、安全ですとか、地域の課題ですとか、災害とか、防犯の学習が取り入れられていると思います。これはやっぱり新しくとると子どもは随分驚くのかなと、こういうふうに思います。特に体の成長というところ

ろで、今までの保健以上に、薄いのですけれども、新しい内容がたくさんの領域にわたっているということがあって、というのが私は印象に残りました。その分、薄いページの中で、また、指導時間が少ない中でやるために、写真とか、漫画やアニメの主人公が課題説明をする、また、課題を提示するということで、大体1時間の授業が両面開きということで、大変わかりやすく仕上げられていると思います。

その中で、大日本図書は、話合いの活動をした後、結果を記入する、点検チェック表などがありまして、表記が工夫されているなと思いました。

また、体の成長の項目につきましては、1者だけだと思いますが、折込みで児童への配慮がされているなど、こういうふうに思いました。キャラクターが説明して、豊富でわかりやすいということは先ほども申し上げましたが、成長に関する今の折込みの配慮等から、学習については割と簡単になっているかなと。反面、生活習慣病ですとか、喫煙、飲酒、薬物等は適切な扱いといたしますか、断り方まで含めて記載されていて、非常に丁寧な扱いだなと思いました。

また、心と体の関係が非常に密接に関連しているということを3・4年、5・6年で扱っておりまして、これらは別の教科書会社ですが、学研教育みらいでも同じように丁寧に扱われているなと思いました。

光文書院はアニメが大変多くて親しみやすく、写真も大変豊富でした。健康習慣で、藤沢が進めています早寝早起朝ごはん運動なども紹介されていました。たばこでは、副流煙などを紹介しておりました。また、災害に備えるための同じようなチェックコーナーも設けておりましたし、インターネットを使ったときの注意も扱っておりました。

東京書籍は、記号を使って、ページ下に、学習の振り返りや、その広げる課題などを記載して工夫されておりました。

た。ここも藤沢市が行っております安全マップですとか、「おひなくこ」とか、「いかのおすし」など、防犯等の標語、キャッチフレーズを紹介しました。本市が行っている現在の指導内容と関連する内容だと思いました。

また、東京書籍では、３・４年でも、犯罪被害者のお話から、５・６年の防犯意識へとつながっていく工夫もされているようでした。

文教社は、親しみやすいタッチで、キャラクターが活動を指示していきまして、実生活をチェックするという、そういう実践記入などがありまして、身近な活動がしやすくなっていると思いました。ここにもたばこを断るときにはどうしたらいいとか、そういうようなことが詳しく書かれておりまして、先ほどの大日本図書と同様に、神奈川県は早くから、副流煙によるたばこの害を禁止しているというところがございますので、子どもの身近な生活に関連するのかなと、こういうふうに思いました。

最後に、学研教育みらいですが、趣意書の中にヘルスプロモーションという考え方を基本にしているとありました。共生、共存、人権、個性尊重を重視したという編集方針でありまして、実生活の中で主体的活動が多くなるように例示されておりました。この学研教育みらいの教科書には、藤沢が進めている安全マップが、先ほどよりもより詳しく説明されておりました、まさに藤沢市で今進んでいる安全マップの作成や、地域の防犯、こうしたものが上手に取り上げられて、指導が重なるなど、こういうふうに思いました。また、喫煙とか、飲酒、薬物などの注意もわかりやすく、歯の健康についても上手に記載されて、子どもに関心を持たせるものだと感じました。

いずれにしても、３・４年生の体の成長の記述は非常に特徴的でありまして、教師側がきちっとした教育計画、ま

たは子どもに配慮した指導をしていく必要があるように大きく変わったのだと、こういうふうに感じました。

委員長 ほかにいかがでしょうか。清水委員、お願いします。

清水良委員 私も、落合委員同様、教科書全般、随分様変わりをしたなという、素朴な印象を持ちました。すべての教科書にわたって言えることなのですから、学習指導要領を的確に受けて、今の子どもたちが直面している体と心の問題、そして、事故防止などを適切に取り上げているというところがあるかなと思いました。また、どの教科書も将来を担う子どもたちの健全な成長に対して適切な配慮がなされているなという思いを強く感じました。

以上です。

委員長 ほかにいかがでしょうか。落合委員、お願いします。

落合委員 この保健の教科書は非常に様変わりして項目が広がったのですが、県の調査書の120ページのところに今日の健康課題についての内容が取り上げられているということで、新型インフル、熱中症、AED、防犯、防災、たばこの煙、食中毒、ノロ、O157、エイズ、急性アルコール中毒と、これだけ多岐にわたる内容をやって盛り込まれているものです。ですから、こういうことと言うと、他教科との関連ですとか、他の授業や学校行事と関連させていかないと、保健の中だけではなかなか難しい内容かなと思いました。

そこで特徴的なことと言いますと、先ほど言ったたばこの煙につきましては、3者が扱っていて、私は神奈川県はそうしたものに先進的に取り組んでいると思いますので、

その３者については積極的な評価があるのかなと思いました。

また、A E Dも全校に配置しておりまして、こういうものがあるということは、それぞれの学校で指示していますので、その２者については、藤沢市の実情に合った説明がされている、それから、先ほど言いましたように、防犯マップというものも本市で取り上げているということになりますと、そうしたものが授業と関連してくる、本市にふさわしい教科書かなと、こういうふうに思いました。

以上です。

委員長 保健につきましてございませんでしょうか。

そうしましたら、以上で１１種目、すべての種目の審議は終了しましたけれども、つけ加え等、ほかにご意見、ございますでしょうか。落合委員、お願いします。

落合委員 先ほど生活科のところで申し上げればよかったのですが、伝統的な遊びということが生活科以外でもあると思うのですが、ここに、どの教科書にも記載されているものに、本校で取り組んでいるものももちろんございますが、これなどはやっぱり教科書から学ぶだけではなく、実践的に行うとすると、例えば竹馬遊びですとか、剣玉ですとか、日常的に行われているようなものもありますが、お月見などということはこのあたりではどうなのでしょうとか、そういうことを感じました。伝統行事、伝統的な遊び、これは実態とどう関連するかということで、それぞれ各学校での取り組みや、地域の方々との交流、または学校行事等の関連があって、なかなか一律にこの教科書のように、あるからいいとか、難しい内容だなと思いました。これを教えるに当たっては、やはり実践的な地域の方々の交流ですと

か、ご支援をいただく中で、子どもたちに体験活動を多くして、豊かな日本の文化を伝えていく、そうしたことが必要なのかなというふうに思いました。

また、反面、生活科は、上の理科、社会につながっていくということから、栽培ですとか、観察ですとか、自然を感じるという活動がどの教科書も書いてありますけれども、必要なのかなと、この教科書を見ながら感じました。

委員長 今、戻りまして、生活科の中でのお話でしたけれども、このようなことでまだご意見がありましたら、どうぞここでお出してください。

それでは、ないようですので、以上で11種目すべての種目の審議が終わりました。ほかにご意見がないようですので、これでよろしいでしょうか。

それでは、議題1「平成23年度使用小学校教科用図書について」の審議はここまでとし、審議を終了いたします。

これで本日予定された議題に関する審議は終わりましたが、全体を通して委員の皆様、何かございますでしょうか。

各委員 なし。

委員長 では、次回の審議委員会は、7月16日、金曜日、午後1時30分から、この会場、職員会館第4・第5会議室でとありますが、この日程でよろしいでしょうか。

各委員 結構です。

委員長 次回の議題は、平成23年度使用特別支援学校及び小学校もしくは中学校の特別支援学級用教科用図書の審議と、平成23年度使用小学校教科用図書並びに平成23年度使

用特別支援学校及び小学校もしくは中学校の特別支援学級
用教科用図書の審議結果について、答申となります。よろ
しいでしょうか。

各委員 結構です。

委員長 事務局から何かございますか。

事務局 特にございません。

委員長 本日は、長時間にわたるご審議ありがとうございました。

これをもちまして、すべての審議を終了いたしましたの
で、第2回平成23年度使用藤沢市教科用図書採択審議委
員会を閉会いたします。

どうもお疲れさまでした。

この会議の結果の記載に相違ないことを、確認する。

署名委員

別紙 3

平成 2 3 年度使用特別支援学校及び小学校若しくは中学校の特別支援学級用教科用図書についての審議結果

第3回平成23年度使用藤沢市教科用図書採択審議委員会会議録

平成22年7月16日（金） 13時30分～

委員長

皆さん、こんにちは。本日はお忙しい中、ご出席いただきまして、ありがとうございます。

会議の開会に先立ちまして、傍聴の皆様にお願いがございます。お手元の傍聴券の裏をごらんください。ここに記載されております「藤沢市教科用図書採択審議委員会の傍聴要領」に従い、傍聴くださることをお願いいたします。

なお、この会議は公開でございます。審議の内容につきましては、会議録作成の都合上、録音させていただきます。

それでは、藤沢市教科用図書採択審議委員会規則第5条2項の規定にあります、委員の半数以上の出席要件を満たしておりますので、ただいまより第3回平成23年度使用藤沢市教科用図書採択審議委員会を開催いたします。

今回ご審議いただく内容は、議題1「平成23年度使用特別支援学校及び小学校若しくは中学校の特別支援学級用教科用図書について」、議題2「平成23年度使用藤沢市教科用図書に関する審議結果の答申について」の2点でございます。

それでは、本日の資料について事務局より説明させます。事務局、お願いします。

事務局

それでは、本日の資料についてご説明させていただきます。

まず、「平成23年度使用特別支援学校及び小学校若しくは中学校の特別支援学級用教科用図書調査書まとめ」です。既にお手元に配られておりますこちらになります。これは平成23年度使用特別支援学校及び小学校もしくは中

学校の特別支援学級用教科用図書調査書をもとに事務局でまとめたものでございます。

次に、サイドテーブルをごらんください。あちらには特別支援教育関係教科用図書見本と、平成２３年度使用特別支援学校及び特別支援学級用教科用図書調査書が展示してあります。平成２３年度使用特別支援学校及び特別支援学級用教科用図書調査書は、特別指導学級設置学校長及び特別支援学校長が自校の教師に調査研究させたものを簿冊とさせていただきます。

以上で資料の説明を終わります。

委員長 ありがとうございました。

ただいま資料について説明がございました。なお、平成２３年度使用特別支援学校及び特別支援学級用教科用図書調査書につきましてですが、個人情報等の問題がございますので非公開としたいと思いますが、いかがでしょうか。

各委員 異議なし。

委員長 ありがとうございます。それでは、それ以外に資料等について何かご質問はございますでしょうか。

では、ないようですので議事に入ります。

本日の次第をごらんください。まず初めに、藤沢市審議会等の会議の公開に関する要項に基づきまして、会議録署名委員を指名いたします。私と、ほかに飯島委員にお願いしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

飯島委員 はい。

委員長 では、よろしく申し上げます。

それでは、議題１「平成２３年度使用特別支援学校及び小学校若しくは中学校の特別支援学級用教科用図書について」審議してまいります。

事務局より資料について説明させます。事務局、よろしくをお願いします。

事務局

資料をご説明させていただく前に、第１回審議委員会から本日までの調査研究の流れについて、まずご説明いたします。

今回ご審議いただく教科用図書は、学校教育法附則第９条に規定された教科用図書です。特別支援教育に関する教科書については、児童生徒の実態に合った一般図書を充ててもよいとされているものでございます。現在、全国の義務教育諸学校で教科書として使用しております一般図書のうち、比較的採択数の多いもので、かつ発行者が平成２３年度におきましても引き続き当該図書の発行供給を予定しているものを文部科学省初等中等教育局教科書課がまとめた平成２３年度用一般図書一覧というものがございます。これにつきましては、第１回審議委員会の際に皆様にはお配りさせていただきました。

この一覧に載っている図書のすべてを展示いたしました教科用図書研究会が５月１０日から１４日まで県立総合教育センター善行庁舎で開催されました。この研究会におきまして、白浜養護学校と特別指導学級の先生方が実際に展示されている図書を見ながら、在籍する児童生徒の実態や次年度入学する児童生徒を想定いたしまして調査研究を行いました。その結果、平成２３年度使用に適すると思われる一般図書についての報告として教科用図書調査書が提出されております。

それでは、資料のご説明をさせていただきます。「平成

２３年度使用特別支援学校及び特別支援学級用教科用図書調査書まとめ」をごらんください。

１ページをお開きいただきまして、一覧表の一番上のところをごらんください。この一覧表は附則第９条による図書を５つに分けて表記させていただいております。

まず１つ目は「新」の文字を記載したものでございます。これは今回新たに調査研究をした結果、教科書としてふさわしいとして出された新規図書でございます。２つ目は□の記号を記載したものでございます。これは昨年度採択された図書で、本年度の調査研究の結果、複数の種目において教科書としてふさわしいとされた図書でございます。３つ目は、○の記号を記載したものでございます。これは平成２３年度用一般図書一覧で不掲載になったものですが、藤沢市としまして継続希望したいということで挙がっている図書でございます。今年度については８ページの「№. 6 図工・美術」のところに該当の図書がございます。４つ目は、●の印でございます。これは平成２３年度用一般図書一覧で不掲載となった図書で、今年度継続希望のない図書でございます。最後に、何も印のない無印のものでございます。これがほとんどでございますが、これは昨年度採択され、本年度も教科書としてふさわしいと調査された図書でございます。

なお、１３ページに新規図書と複数種目で希望のあった図書を一覧表にして資料１としてお示しさせていただきましたので、こちらもご参考になさってください。

続きまして、１ページ前の１２ページをごらんください。一覧表の最後、「№. 9 英語」の欄の下のところでございますが、今お話をいたしました一般図書のほかに平成２３年度使用藤沢市立小学校用教科用図書、平成２３年度使用藤沢市立中学校用教科用図書、特別支援学校小・中学部用

文部科学省著作教科用図書というものがございます。なお、特別支援学校小・中学部用文部科学省著作教科用図書につきましては、資料２として１４ページ、１５ページにお示ししました。これは第１回の審議委員会で資料として「特別支援学校用（小中学部）教科書目録（平成２３年度使用）」をお渡しいたしました。この中で知的障害者用として挙げている図書でございます。この本はいわゆる☆印本と呼ばれているものでございます。

それから、１６ページに資料３として一般図書を採択希望する場合の留意事項につきまして記載させていただきました。

以上で資料の説明を終わります。

委員長

ただいま資料について説明がございました。資料等につきまして何かご質問はございますでしょうか。

それでは、ないようですので議事に入りたいと思います。

新規の図書については、本審議委員会が初めて審議する場になっております。したがって、慎重な審議をお願いしたいと考えます。どうぞよろしくお願いいたします。

なお、審議の進め方について何かご意見はございますでしょうか。伊藤委員、よろしくお願いいたします。

伊藤委員

今、事務局のほうからの説明を聞いて、附則第９条本というか、一般用図書の目録にある本については、それぞれ子どもの発達段階に応じて各学校の先生たちが精査して、この一覧に載っているということで、実績があるものというふうに考えていいのかなと思うんですね。それを踏まえてですけれども、私も白浜で教えていたときに思ったのは、子どもの状態に合わせて本を選ぼうというときに、お子さんの状態は本当に一人一人さまざまなので、そういう意味

では、より幅広く本が選べるという状況はとても大切だな
と思っていますので、そういうことを前提に、きょうも審
議できたらいいなと考えています。よろしくお願いします。

委員長 ありがとうございます。

ほかにございますでしょうか。古澤委員、お願いします。

古澤委員 私も伊藤委員と同感ということで、私も特別指導学級
の担任をしばらく経験させていただいたことがあります。
今、事務局の説明にあったんですけれども、いわゆる○の
印のついているもので今回不掲載になったということです
けれども、実際に子どもたちと直接接している先生方が再
度使いたいという希望があるということについては、それ
をやはり使えるような方向で考えていきたいと思います。

それと、□印ですね。複数の種目で希望があったという
ことですが、確かにいろいろな部分でお子さんの興味関心、
そういうふうなところで同じ本であっても教科、それから、
児童生徒がつけていく力の方向性に複数対応できる本が一
般図書にあるということは十分考えられることですので、
そういうことも含めて、ぜひ教科書として使えるような方
向で考えていけたらと思っています。

以上です。

委員長 各学校から希望が出ているものについて教科書として
使用できる方向で考えたいというご意見ですけれども、そ
のほかは何かありますでしょうか。

それでは、ただいまのご意見から、これからの審議につ
いてですが、新規の図書と複数の種目で希望があった図書
についてだけ審議していくということによろしいでしょ
うか。

各委員 結構です。

委員長 では、そうさせていただきます。

それでは、新規図書や複数種目で希望がある図書についてですけれども、No. 1 の国語・書写、No. 4 の生活・理科、No. 6 の図工・美術、No. 7 の家庭・職業家庭に入っております。これをまとめて審議してよろしいでしょうか。

各委員 結構です。

委員長 それでは、新規図書や複数種目で希望がある図書についてご意見を伺いたいと思います。よろしく願いいたします。升委員。

升委員 それでは、国語のほうですけれども、くもん出版の「ひらがなおけいこ やさしいひらがな 2 集」ですが、平仮名の書き順が数字ではっきりと示されており、一人一人の子どもたちの発達段階に合った言葉の学習ができて、濁音、半濁音を含めてすべての平仮名が五十音順に学習ができていて、わかりやすく覚えて書けるような構成になっていて、とてもよいと感じました。

また、くもん出版の「ぶんのおけいこ」ですが、その子の学習力に合った内容で幅広く活用できてよいと感じました。基礎的、基本的な知識、技能の習得の観点においても、読み書きの力をつけていく構成になっていると感じました。こうした学習を通して作文力にもつなげていくことができ、国語力の基礎を養うことができると感じました。一人一人の子どもたちの興味関心、意欲をはぐくむことができると感じました。

以上です。

委員長 市民委員さん、保護者のお立場としていかがでしょうか。では、よろしくお願いします。

吉田委員 保護者の立場で意見を述べたいと思います。

全体的にしっかりした用紙でつくられているので、手先が不器用な子どもたちにも非常にページをめくりやすいなという印象を受けました。その中でも私が感じたのが、まず「道ばたの四季」なんですけれども、物語だけではなくて、花や鳥などの種類を覚えていける理科的な要素も含まれていて、大体初めに教えるのは、ひっくるめて鳥であるとか花というふうに教えていくんですけれども、発達の段階によってちょっと一步進めていきたいなというときに、この本を通してながら教えていくというのはとてもいいことだなと思います。春夏秋冬という季節を教えるのがすごく難しいので、この物語を通してながら四季も感じていけるというのがすごくいいと思いました。

あと、「しもんスタンプでかいてみよう」なんですけれども、すごく親としては興味を持ったんですが、多分今、白浜に通う高等部の息子に小学生のときこれをやろうと言ったら、すごく拒否をすると思うんですね。というのは、すごく感覚が鋭いので、指先に何かをつけるということを苦手としている子がとても多いと思うんです。それでも親としていいなと思ったのは、やはり描いて楽しむことによって苦手を克服してほしいという思いと、あと、道具を使わずに指先でこう使うということで、手先が、感覚が養われるというのと、あと、集中力がやはりつくかなというところですね。あと、手が汚れますので、必然的に手を洗わなければいけないので、日常生活の中で手を洗うというの

は、なかなかきれいにした感覚がわかりづらい場合もあるので、絵の具がついていると手を洗ったら落ちますよね、そうすると、あっ、きれいになったというのがすごくわかりやすいというところで、そういった生活の面にもつながっていくので、とてもいいと思いました。

以上です。

委員長 ありがとうございます。ほかに保護者のお立場でいかがでしょうか。では、清水委員、お願いします。

清水三委員 私も全体を拝見させていただいて、今のお話にもありました「道ばたの四季」と「しもんスタンプでかいてみよう」というのは、とても興味深く拝見させていただきました。「道ばたの四季」のほうは、四季折々の自然がかかれていて、とても絵がきれいで、すごく精巧な絵でかかれていました。実際の動植物にとっても似た絵がかいてありましたし、見ているだけでもとてもきれいだなと、視覚的に非常にいいのではないかなと思いました。

それともう一つ、「くだものやさいカード」、生活・理科ですけれども、これもたしか絵だったと思うんですけれども、とてもリアルな絵で、実際のものと遜色ないような、本当に精巧にかかれていたので、一般のこういう図書だと比較的かわいくかいてしまったりですとか、抽象的になったりとかというものも多いんですけれども、これだけ精巧にかかれていますと、実物と接するときには遜色なく同じように、あっ、リンゴはこれがリンゴなんだというのがすぐわかりやすくて、視覚的に学習するのにはとてもいいのではないかなと思いました。

あと、「しもんスタンプでかいてみよう」なんですけれども、これも本当に、もっと私も子どもが小さいときにこ

の本を知っていればなと思ったぐらいで、自分の子どもが小さかったら、ぜひやらせてみたいなというふうに思いました。指紋を使ってスタンプを押すという作業もそうなんですけれども、でき上がった一つ一つの作品が本当によくできていて、すごくかわいらしいんですね。先ほどのお話もありましたけれども、何も道具を使わないで自分の指先でこういう作品をつくれるというのは、お子さんの独創性がはぐくまれて大変よろしいのではないかと思います。

うちの娘は浜見小学校に通っていたんですけれども、白浜養護さんがすぐ裏にありまして生徒同士の交流もありましたし、私もPTAのほうで何回かお邪魔させていただいたことがありました。お子さんたちの作品がたくさん展示されていたんですけれども、本当にすばらしい作品が多くてびっくりしたのを覚えています。そういうお子さんにこのような教材で、しもんスタンプで作品をつくっていただいたら、きっとすばらしい作品ができるんじゃないかな、ちょっと見てみたいなと思いました。

以上です。

委員長 ありがとうございます。保護者の立場で。では、岩野委員、よろしく願います。

岩野委員 今のお2人のお話と大体同じような感じだったんですけれども、我が家で一番よく登場していたのは、実は「はらぺこあおむし」です。お出かけ用のポケットサイズの「はらぺこあおむし」というものがありまして、縮小版みたいなものが。それとあと、フェルトでつくったあおむし君をセットにしまして、お出かけのバッグ、何種類かA、B、Cパターンみたいなものがありまして、その中の一つがあおむし君パターンだったんですけれども、子どもは本

当に繰り返しの言葉が大好きですね。発達の段階によって違うのかもしれませんが、ぺっこぺこという、その言葉の感じとか、あと、まだまだ、まだまだという、いつまで続くんだろうみたいな、ちょっと期待感があったりとか、もう結末がわかっていても何回も読んでって言われたり、穴がところどころあいているところに自作のあおむし君をくっつけて、食べるまねをさせたりとか、学校で使った図書をまた家でも使うことができるという意味では、とても子どもにとって親しみがわくのではないかなと思いました。

それとまた、「わたしだけのはらぺこあおむし」で、塗り絵版みたいな形の本だったんですが、作者のところに自分の写真を貼ることができるようになっていたり、あと、略歴を書くことができるようになっていたりというところで、子どもたちが自分たちで色を塗ったりするというようなこととともに、自分の本になっていくという楽しみを覚えることで、また何かをやってみたいという意欲がわくのではないかなと思いました。

また、図工・美術のところであった「きる・おる」の本なんですけれども、紙を切るのもなかなか難しいですね。実は、はさみを使えるようになるって、私も子どもを見ていて意外とすごく大変なんだな、人間がはさみを使うのはと思ったことがあるんですが、おもしろい形に紙を切って、またそれを折るという作業を1つ加えることで、想像を超えたような形ができるということにすごく新鮮な驚きを持つと思いますし、できたという達成感を持つことができると思います。また、親御さんもそれを一緒に見ることによって、また家で同じものをつくってみるとか、そういう繰り返しの作業ができて、親子で楽しみを共有することができるのではないかなと思いました。

委員長 どうもありがとうございました。ほかにいかがでしょうか。伊藤委員、お願いします。

伊藤委員 今ちょうど保護者代表の方から、図工関係でいろいろ気がついていただいたようなので、私もちょっといろいろ見る中では、2つ図工の本がおもしろいなと思っていたんですね。特に、「しもんスタンプでかいてみよう」のほうが大分人気があるようでしたから、先に「きる・おる」のほうね。やはり、その子の力に合わせて単純に切れば済むものから、結構複雑なものまであって、とにかく一折りすると全然違う形になるので、その辺の意外性というところは子どもに興味を抱かせる部分があるかなと思ったところと、それから、でき上がりで遊べるんですよ。そのまま何かごっこ遊びをしたり、指人形みたいにしてお遊べるモチーフもあるので、その辺のところで言うと、つくってできましたというだけではなくて、その後の遊び方というところでは生活科だとか総合的な学習のほうへの展開というふうなことも、十分にそのお子さんの実態に合わせて考えられる、いいつくりだなと思いました。

「しもんスタンプでかいてみよう」のほうも、殊さらもう言うまでもないところですが、先ほど言ったように、幅広くいろんなお子さんにアジャストできるような本が欲しいという立場から言うと、「しもんスタンプでかいてみよう」のほうも本当にお子さんの手を添えて紙の上に指先を持って行ってあげるような段階から、好き勝手にもうやっごらんというふうに発展できるところまで、いろんな能力段階のお子さんに使える。そういう意味ではこの1冊で何度もおいしい本かなという感じがしました。

以上です。

委員長 ほかにいかがでしょうか。落合委員、お願いします。

落合委員 今、「はらぺこあおむし」、エリック・カールの本が出ましたけれども、私もこれは一般図書として大変有名で人気のある本だと承知しております。この調書の中でも既に生活・理科、図工の中でも教科書として取り上げられていると。

私も、私の勤務する学校の特学の状況を見てみました。幾つかある本の中で、この本は大変人気もあるし、それから、判が大判で、色刷りも非常にカラフルでありながら構図は簡明である。そして、小さな卵から大きくなっていくときに、一つ一ついろいろなものを食べていくときに数を数えるという動作がありまして、1つ、何々を2つ。最後は葉っぱを食べて、小さな穴をあけて葉っぱを食べるのが一番おいしいとなって、やがて、あんな小さな虫が大きな画面いっぱいに広がる虫になって、大きなチョウになるという物語ですが、非常に子どもが興味関心を持って楽しんでいきます。

残念ながら、うちの子どもたちにこの「わたしだけのはらぺこあおむし」の塗り絵は、ちょっとできないんですけれども、この物語を読み聞かせたりとか、それから、この絵を見ることには大変興味を持っていて、本としてもすぐれているし、子どもたちの国語の読み物教材としてこれがまた活用されるということは、非常にいい本を選択されているんだな、こういうふうに思いましたので、ぜひこの本の採用を進めていただけたらと思いました。

委員長 ほかにいかがでしょうか。西新屋委員、お願いします。

西新屋委員 先ほども保護者の方からも出ましたが、「わたしだけのはらぺこあおむし」のほうですけれども、国語の教科書として見てみると、色を塗りながら絵をもとに児童が青虫になっていろいろな話をするのではないかなと考えます。国語の話す、聞くという力を育てることができると思います。色を塗りながら物と色の確認もできます。色や形を認識することが言葉の力の基礎になることを考えると、国語の教科書として適していると感じました。

先ほども保護者の方もおっしゃっていましたが、自分で仕上げることで達成感と自分自身の自信にもつながっていくものだと思います。そして、自分の絵本ですから、きっと何回も読んだり覚えたりして、いいもの、自分のものになると思います。

それと、くもん出版の「ことばのおけいこ」についてですが、この本、このドリルはイラストが多くて、児童は視覚的な情報と文字を結びつけて学習することができます。単語としての文字の塊や1文字ずつを書き入れる問題が多くて、文字の構成や分解など文字に対する認識を育てることができると思います。イラストをヒントにしながら名前言葉、言葉遊び、様子言葉、動き言葉というように、言葉から文へ無理なく学習を進めることができます。イラストを見ながら合う言葉を書くので、一人一人の児童の言葉の獲得の発達段階も知ることができます。パターン化されていますので、声に出して読む、その次に書くという国語の学習を児童は意欲的に取り組んでいくと思います。ですから、国語の教科用図書として最適であると考えます。

委員長 ほかにいかがでしょうか。入澤委員、お願いします。

入澤委員 幾つかの教科で取り上げられている本の名前が、今、

幾つか挙げられていたんですけれども、そのうちの一つで家庭・職業家庭の一番上に載っています「202シリーズ たべもの202」、ひかりのくに社の本なんですけれども、これについてちょっと思ったところをお話しさせていただきます。

これは身近な食べ物が五十音順に写真とその名前、平仮名表記の名前とで並んでいる本なんですけれども、発達段階に応じて具体的なものから抽象的なものへという道筋で学習が進んでいく中で、具体的なものから写真が使えるようになるというのは本当に学習の幅が広がるんですね。

要は、例えばこれと言えば、写真を見て写真と認識するのではなくて、食べ物というふうに認識できるようになれば学習の幅は本当に圧倒的に広がっていくわけで、そういう段階の子について言えば、やっぱりいろんな写真を用意してあげるというのがとても大事だと思っています。この本にあるように写真をきれいに見やすく並べてというような、そういうもの、あるいは、ほかにカード式みたいなものもありますけれども、そういうものをたくさん用意してあげるのはとても大事だなというふうに思っています。

これについて言えば、本当に食品を扱う家庭科だけではなくて、言葉の数をふやすために国語で使うとか、物の因果みたいなものを考えさせるために理科で使うとか、いろんな形の学習に使えるなと思っておりまして、幅広いところで取り上げてあげるといいかなと思っています。

以上です。

委員長 ほかにいかがでしょうか。古澤委員、お願いします。

古澤委員 いろいろ出ているところではありますが、私は、やはり「道ばたの四季」、それがいわゆる絵なわけですね。発

達にいろいろな段階のあるお子さんについては、最近の写真を使うのがかなりポピュラーになってきている。実際にそのものの写真を提示して、そのほうが視覚的にまさっているお子さんについては有効であるというような指導が随分盛んになってきていますし、写真自体が手軽にこちらの意図した部分を撮れるというふうな、写してそれをカードにできるということを実際には現場ではやっているという状況ではありますが、ただ、そこで手書きの写実的な絵がいいんだらうかというふうなことは、ちょっと思ってしまうところではあります。

その部分が今、入澤委員のほうで言われたように、実際に写真のほうが本当にわかりいいのかというふうなことも含めて、こういう本を教科書として先生と児童生徒のコミュニケーションのツールとして使えないかなというふうに一つ思うわけです。国語的な言葉のやりとりを、その本を通して児童生徒と先生が行うというふうな使い方を、この教科書として使えるというのが私のイメージの中に大きく広がりました。

ですので、虫に興味関心のないお子さんもいらっしゃるでしょう。でも、鳥とかチョウとか、また別に花とかというふうなものもありますし、景色の部分をどれだけ理解して広げられるかというふうなことも、そのそれぞれの児童生徒さんに合わせて先生のほうでもって工夫をして使っていかれるというのが、一つこの本のいいところではないのかなというふうなことを思いました。

その中に文字もやっぱりあるわけで、そうすると、その文字と一緒に読むとか声に出すというものが、順番にまだ発語のないお子さんも指でもって追っていきながら聞くことで言葉としての理解を深めていくというふうなことも、やりとりができるような、そういうふうな使い方がこの本

はできるということでもって、大変気に入りました。

以上です。

委員長 ほかにいかがでしょうか。では、清水委員、お願いします。

清水良委員 私も昔、大道小学校で特別指導学級を担当していたことがあるので、くもん出版の「生活図鑑カード くだものやさいカード」についてお話をさせていただきたいと思います。

先ほど保護者委員からもありましたけれども、画像が本当に本物そっくりで、子どもたちにとっても違和感がないのかなと思いました。日常生活の中でよく目にする、買い物や台所などで目にする果物とか野菜を使っているので、とても子どもたちに自然なのかなと思いました。

特に、昔、担任していたころのことを思い出したのは、例えば、カレーライスをつくろうという単元を組んだときに買い物学習に使えるなと思いました。例えば、私は名前は良則というんですが、カードを見せながら「良則君、良則君はニンジンを買うんだよ。ニンジン、ニンジン。わかるかな。ニンジンだよ」と、そこで言葉の指導もできると同時に、そのニンジンという画像をイメージすることで、一人一人役割分担を与えてあげることができるかなと思いました。

そういう意味で言うと、本当に目当ての設定、それから学習意欲を喚起するという意味で、大変有効な活用のできる本ではないのかなということを思いました。

以上です。

委員長 では、瀧澤委員、お願いします。

瀧澤委員 清水委員と同じ、くもん出版の「くだものやさいカード」について述べさせていただきます。

児童生徒がふだんの生活の中で口にするものの多い果物、野菜の中から身近なものが挙げられているなと思いました。カードを見ながら名前を覚えたり読んでいったりする中で、文字にも触れることができると思いました。カードの裏を見ますと、育て方、産地、収穫時期、食べ方にも触れていて、果物や野菜に対して興味関心も持つようになると思いました。清水委員のほうからも出ていたんですけども、イラストが実物そっくりに描かれているので、実物を手にしたときの違和感もないと思いました。

それとあと、カードの大きさがちょうど持ち運びできるような大きさなので、いつでも見ることもできますと思います。どこか出かけたときに、ほら、これと同じものがあるよというふうに示すこともできると思いました。

以上です。

委員長 ほかにいかがでしょうか。では、古澤委員、お願いします。

古澤委員 ここにまとめている本については、それぞれ違ったお子さんに使われる教科書だというふうには理解はするんですが、例えば先ほど私が申し上げた「道ばたの四季」のようなものの先に、例えばくもん出版の「ひらがなおけいこ」「ぶんのおけいこ」「ことばのおけいこ」というように、お互いのコミュニケーションでもって培ったものが、それを反復的に練習する、また定着させるという意味で、例えば「ぶんのおけいこ」の助詞や二語文、これは何、ここにとかというような、そのいわゆる練習的な

教材として、教科書として「ぶんのおけいこ」とか「ことばのおけいこ」、そういうふうなところでもってさらに定着していくというようなイメージを持ったところです。

そういう意味では、くもん出版のおけいこシリーズなんですけれども、そこには本当にスモールステップでもって進められるような構成になっているというのは、効果的ではないのかなというふうに思っています。

委員長 ほかにいかがでしょうか。

それでは、ほかに意見がないようですので、議題１「平成２３年度使用特別支援学校及び小学校若しくは中学校の特別支援学級用教科用図書について」の審議は、ここまですとしたいと思います。

引き続き、議題２「平成２３年度使用藤沢市教科用図書に関する審議結果の答申について」の審議を行いたいと思います。

平成２３年度使用小学校用教科用図書並びに平成２３年度使用特別支援学校及び小学校もしくは中学校の特別支援学級用教科用図書の答申につきまして、何かご意見はありませんか。甘粕委員、お願いします。

甘粕委員 議題の答申についてですけれども、教育委員長からの諮問に、各調査及び調査研究の観点に基づき調査研究した資料等をもとに審議する、その内容を教育委員会教育委員長に答申するという内容がございます。こちらの審議委員会も第２回、第３回と教育委員の皆様にも傍聴していただきまして審議してまいりましたが、やはり審議内容がごらんのように多岐にわたっておりますので、答申に際しまして内容をまとめるというよりは、審議委員会の会議録を答申に充てるということでいかがでございましょうか。

委員長 ほかにいかがでしょうか。佐藤委員、お願いします。

佐藤委員 私も賛成です。さまざまな視点から各種目の調査研究をして、２回目、３回目ともに審議委員会で意見を述べさせていただきましたので、会議録をもって答申とするのがよいと思います。

委員長 答申につきまして、第２回及び第３回の会議録をもって答申とすることにご意見が出されましたが、いかがでしょうか。

各委員 結構です。

委員長 それでは、議題２「平成２３年度使用藤沢市教科用図書に関する審議結果の答申について」は、第２回、第３回の平成２３年度使用藤沢市教科用図書採択審議委員会の会議録をもって答申とすることにしたします。会議録は署名委員の飯島委員と私で確認した後、審議委員の皆様にも確認し、その後、答申をするというようにしたいと思いますが、いかがでしょうか。

各委員 結構です。

委員長 それでは、議題２についての審議を終了いたします。
これで予定された議題に関する審議は終わりましたが、全体を通して委員の皆様から何かございますでしょうか。

各委員 ありません。

委員長 事務局から何かありますでしょうか。

事務局

それでは、事務局といたしましては、今後、第２回、第３回の会議録を作成いたしまして、署名委員にご確認していただいたものを審議委員の皆様にもご確認いただきたいと思います。その後、審議委員長から教育委員長へ答申を行うことになりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

以上でございます。

委員長

それでは、これをもちましてすべての審議を終了いたしましたので、第３回平成２３年度使用藤沢市教科用図書採択審議委員会を閉会いたします。

どうもありがとうございました。

この会議の結果の記載に相違ないことを、確認する。

署名委員

平成23年度使用特別支援学校及び小学校若しくは
中学校の特別支援学級用教科用図書調査書まとめ

教育指導課

平成22年6月

新:今年度新たに希望があがった図書
 □:今年度複数の種目で希望があがった図書
 ○:「平成23年度用一般図書一覧」で不掲載になったが継続希望のある図書
 ●:「平成23年度用一般図書一覧」で不掲載になった図書

No. 1 国語・書写

発行者		図書 コード	図 書 名	定価
くもん出版	新	513	ひらがなおけいこ やさしいひらがな2集	660
くもん出版	新	515	ぶんのおけいこ	660
くもん出版	新	514	ことばのおけいこ	660
偕成社	□	T01	はらぺこあおむし	1200
偕成社	□	T03	わたしだけのはらぺこあおむし	1000
福音館書店	□	G04	福音館の科学シリーズ 道ばたの四季	1500
あかね書房		001	単行本 さわってあそぼう ふわふわあひる	1300
あかね書房		A01	もじのえほん あいうえお	1500
あかね書房		A02	もじのえほん かたかなアイウエオ	1500
あかね書房		A03	もじのえほん かんじ(1)	1500
あかね書房		A04	もじのえほん かんじ(2)	1500
あかね書房		I01	あかね書房の学習えほん あそぼうあそぼう あいうえお	1500
あかね書房		I05	あかね書房の学習えほん かたかなえほん アイウエオ	1500
岩崎書店		E01	五味太郎のことばとかずの絵本 漢字の絵本	1200
岩崎書店		E02	五味太郎のことばとかずの絵本 絵本ABC	1200
岩崎書店		E03	五味太郎のことばとかずの絵本 ことばのあいうえお	1200
偕成社		A04	ことばをおぼえる本 かず・かたち・いろ・あいうえお	1600
偕成社		D01	ノタンあそぼうよ1 ノタンぶらんこのせて	600
偕成社		D09	ノタンあそぼうよ9 ノタンのたんじょうび	600
偕成社		F01	エンバリーおじさんの絵かき絵本	1400
偕成社		H01	日本むかし話 おむすびころりん	1000
偕成社		O01	五味太郎・言葉図鑑1 うごきのことば	1200
偕成社		O03	五味太郎・言葉図鑑3 かざることば(A)	1200
偕成社		O05	五味太郎・言葉図鑑5 つなぎのことば	1200
偕成社		O06	五味太郎・言葉図鑑6 ぐらしのことば	1200
偕成社		O10	五味太郎・言葉図鑑10 なまえのことば	1200
偕成社		R01	あかちゃんのあそびえほん1 ごあいさつあそび	680
偕成社		T04	エリック・カールの絵本 くまさんくまさんなにみてるの？	1000
偕成社		T06	エリック・カールの絵本 月ようびはなにたべる？	1200
偕成社		Y01	ともだちだいすき2 おべんとうなあに？	1000
学研マーケティング		C03	はっけんずかん のりもの	1880
学研マーケティング		I08	あそびのおうさまずかん8 もののなまえずかん	780
学研マーケティング		J04	新版ふしぎ・びっくり！？こども図鑑 きせつ	1900
学研マーケティング		K01	あそびのおうさまBOOK おうさまのたからばこ スタンプポン	1400
学研マーケティング			毎日のドリル 小学2年の作文	570
くもん出版		A02	くもん式の「そろそろお子さまに」 えんぴつ ひらがな	660
くもん出版		A03	くもん式の ひらがなおけいこ	950

くもん出版		A04	くもん式の やさしいひらがな 1集	660
くもん出版		A05	くもん式の カタカナおけいこ	940
くもん出版		A06	くもん式の 漢字おけいこ	940
くもん出版		A10	くもん式の はじめてのひらがな 1集	660
くもん出版		B01	くもんのせいかつ図鑑 たべものカード	900
くもん出版		B02	くもんのせいかつ図鑑 くだもの やさいカード	900
くもん出版		B07	くもんのせいかつ図鑑 生活道具カード	900
くもん出版		B06	くもんのせいかつ図鑑 お店カード	900
くもん出版		C01	くもんの書きかたカード「ひらがな」	1300
くもん出版		D01	くもん式のひらがなカード	1200
くもん出版		F01	はじめてのえんぴつ	660
くもん出版		512	くもん式の はじめてのひらがな 2集	660
くもん出版		517	やさしい漢字 4・5・6歳用	693
くもん出版		557	くもん式 大判漢字カード1集	1000
くもん出版		560	くもん式の大判ひらがなことばカード第1集	1000
くもん出版		563	くもん式のカタカナカード改訂版	1200
くもん出版		569	くもんの書きかたカード「カタカナ」	1300
くもん出版		570	くもんの書きかたカード「漢字」	1100
くもん出版		642	小学生のドリル 2年生のかん字	630
くもん出版		643	小学生のドリル 3年生のかん字	630
くもん出版		645	小学生のドリル 5年生の漢字	580
くもん出版		646	小学生のドリル 1年生のことばと文章	600
くもん出版		647	小学生のドリル 2年生のことばと文章	580
くもん出版		648	小学生のドリル 3年生のことばと文章	600
くもん出版		649	小学生のドリル 4年生のことばと文章	580
グランまま社		001	ぼくとわたしのせいかつえほん	1500
グランまま社		006	つちだよしはるのえほん ことばえほん	1700
好学社		A01	レオ・レオニの絵本 スミエ	1456
こぐま社		B01	こぐまちゃんえほん 第1集 こぐまちゃんおはよう	800
こぐま社		B03	こぐまちゃんえほん 第2集 こぐまちゃんのみずあそび	800
こぐま社		B05	こぐまちゃんえほん 第3集 しろうまちゃんのほっとけいき	800
こぐま社		C01	ぶうとびよんの絵本 おんなじおんなじ	1000
こぐま社		E01	こぐまちゃんえほん別冊 さよなら さんかく	800
小峰書店		C01	くまたんのはじめてシリーズ よめるよよめるよあいうえお	952
三省堂		A03	こどもきせつのぎょうじ絵じてん増補新装版	2500
女子栄養大学出版部		001	新・こどもクッキング	1600
太郎次郎社		A01	漢字がたのしくなる本 ワーク1 基本漢字あそび	1155
太郎次郎社		A02	漢字がたのしくなる本 ワーク2 あわせ漢字あそび	1155
太郎次郎社		A03	漢字がたのしくなる本 ワーク3 部首あそび	1155
太郎次郎社		C03	子どもがしあげる手づくり絵本 あいうえおあそび上ひらがな50音	1845
童心社		L06	ピーマン村の絵本たち よーいどん！	1300
戸田デザイン研究室		003	あいうえおえほん	1700
戸田デザイン研究室		007	よみかた絵本	1800
同成社		A01	ゆつくり学ぶ子のための「こくご」1	1300
同成社		A02	ゆつくり学ぶ子のための「こくご」2	1100

同成社		A03	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」3	900
同成社		B01	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」入門編1	1100
同成社		B02	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」入門編2	1100
永岡書店		007	お手本のうたつき！ どうようたのえほん	1600
永岡書店		O10	おしゃべりあいうえお はじめてのひらがな	1700
ひかりのくに		B10	おおきいちいさい	1300
ひかりのくに		D01	202シリーズ たべもの202	1200
評論社		A01	スカーリーおじさんのはたらく人たち	1700
評論社		B01	しかけ絵本の本箱 コロちゃんはどこ？	1200
ひさかたチャイルド		B01	ミーミとクークのえほん ミーミとクークのあか・あお・きいろ	800
ひさかたチャイルド		C04	スキンシップ絵本 かたかなアイウエオ	1600
福音館書店		B04	幼児絵本シリーズ(くまくんの絵本) いただきますあす	800
福音館書店		H13	こどものとも傑作集 ぞうくんのさんぽ	800
福音館書店		H21	こどものとも傑作集 ぐりとぐら	743
福音館書店		J02	世界傑作絵本シリーズ ブレーメンのおんがくたい	1300
福音館書店		K03	日本傑作絵本シリーズ ドオン！	1100
ブロンズ新社		A02	らくがき絵本 あ・い・う・え・お	950
ブロンズ新社		A01	らくがき絵本 五味太郎50%	2233
フレーベル館		502	アンパンマンとはじめよう ひらがなあいうえお	750
むさし書房		003	ひらがなのおけいこ 入門編	680
理論社		A01	あいうえおうさま	900

No. 2 算数・数学

発行者		図書コード	図 書 名	定価
あかね書房		001	さわってあそぼう ふわふわあひる	1300
あかね書房		B02	あかねえほんシリーズ かたちのえほん まる・さんかく・しかくさん	1500
あかね書房		I02	あかね書房の学習えほん おかあさんだいすき1・2・3	1600
岩崎書店		E04	五味太郎のことばとかずの絵本 かずの絵本	1200
岩崎書店		E05	五味太郎のことばとかずの絵本 すうじの絵本	1200
絵本館		A10	五味太郎の絵本10 かたち	800
絵本館		D02	五味太郎・ことばとかずのえほん かずのほん 1・2・3	1300
偕成社		A02	エリックカールかずのほん 1・2・3どうぶつえんへ	1200
偕成社		A04	ことばをおぼえる本 かず・かたち・いろ・あいうえお	1600
学研マーケティング		K01	あそびのおうさまBOOK おうさまのたからばこ スタンプポン	1400
金の星社		B02	あかちゃんと おかあさんの絵本 ハティちゃんのいち・に・さん	780
金の星社		B03	あかちゃんとおかあさんの絵本 ハティちゃんのまるさんかくしかく	780
くもん出版		D02	くもんのとけいカード	1165
くもん出版		F01	はじめてのえんぴつ	660
くもん出版		576	くもん式の かずカード	1000
くもん出版		623	小学ドリル算数 2年生のたし算	620
くもん出版		628	小学ドリル算数 2年生の数・量・図形	620
くもん出版		630	小学ドリル算数 4年生の数・量・図形	620
くもん出版		635	くもんの小学ドリルシリーズ 3年生の文しょうだい	620
くもん出版		636	くもんの小学ドリルシリーズ 4年生の文しょうだい	620
くもん出版		724	くもんの小学ドリルシリーズ 3年生のたし算・ひき算	620

くもん出版			くもんの小学ドリル 学力チェックテスト 算数3年生	580
講談社		H05	ブルーナーのアイデアブック ミッフィーの1から10まで	750
こぐま社		C01	ぶうとびよんの絵本 おんなじ おんなじ	1000
小峰書店		C02	くまたんのはじめてシリーズ おいしいおいしい 1・2・3	952
ジェラ出版局		001	プータンいまなんじ？	1360
小学館		B02	21世紀幼稚園百科2 とけいとじかん	970
小学館		B06	21世紀幼稚園百科6 かずあそび1・2・3	970
世界文化社		513	ディズニーサウンドえほん いまなんじ？	2095
童心社		A01	かずのほん1 どっちがたくさん	1300
童心社		A02	かずのほん2 0から10まで	1300
童心社		A03	かずのほん3 0から10までのたしざんひきざん	1300
童心社		H01	14ひきのシリーズ 14ひきのあさごはん	1200
童心社		H02	14ひきのシリーズ 14ひきのぴくにつく	1200
童心社		H03	14ひきのシリーズ 14ひきのせんたく	1200
同成社		C01	ゆつくり学ぶ子のための「さんすう」1	1100
同成社		C02	ゆつくり学ぶ子のための「さんすう」2	1100
同成社		C03	ゆつくり学ぶ子のための「さんすう」3	1100
同成社		C04	ゆつくり学ぶ子のための「さんすう」4	1100
同成社		C05	ゆつくり学ぶ子のための「さんすう」5	1100
戸田デザイン研究室		002	1から100までのえほん	1600
戸田デザイン研究室		009	とけいのえほん	1500
ひかりのくに		B05	認識絵本5 いくつかな	1200
ひかりのくに		B10	おおきいちいさい	1300
ひさかたチャイルド		B01	ミーミとクークのえほん ミーミとクークのあか・あお・きいろ	800
ひさかたチャイルド		B02	ミーミとクークのえほん ミーミとクークの1・2・3	800
ひさかたチャイルド		C05	スキンシップ絵本 かずのえほん	1600
福音館書店		I01	安野光雅の絵本 はじめてであうすうがくの絵本1	1600
福音館書店		I02	安野光雅の絵本 はじめてであうすうがくの絵本2	1600
ポプラ社		N02	絵本いつでもいっしょ2どうぶつなんびき？	1100
ポプラ社		C08	ペーパーランド8 おりがみえあそび	1200
民衆社		508	さんすうだいすき あそぶ・つくる・しらべる 小学校3年	1800
民衆社		509	さんすうだいすきあそぶつくるしらべる小学校4年	1800
民衆社		510	さんすうだいすき あそぶ・つくる・しらべる 小学校5年	1800
民衆社		A02	さんすうだいすき あそぶ・つくる・しらべる 2年	1800
民衆社		507	さんすうだいすき あそぶ・つくる・しらべる 小学校1年	1800
むぎ書房		508	わかるさんすう3	650
むぎ書房		A02	わかるさんすう2	650
幼年教育出版		A01	かずあそび1	780
幼年教育出版		A02	かずあそび2	780

No. 3 生活・地図・社会

発行者	図書コード	図 書 名	定価
あかね書房	H01	かばくんのくらし絵本1 かばくんのいちにち	1000
あかね書房	H02	かばくん・くらしのえほん かばくんのおかいもの	1000

岩崎書店		B01	知識の絵本1 ちずあそび	1165
偕成社		Q03	こどもの生活3 マナーをきちんとおぼえよう！	1000
偕成社		R04	あかちゃんのあそびえほん4 ひとりでうんちできるかな	680
偕成社		S01	安全のしつけ絵本1 きをつけようね	1000
偕成社		Z01	子どものマナー図鑑1 ふだんの生活のマナー	1500
偕成社		Z03	子どものマナー図鑑3 でかけるときのマナー	1500
学研マーケティング		I07	あそびのおうさまずかん7 たべもの	780
学研マーケティング		I08	あそびのおうさまずかん8 もののなまえ	780
学研マーケティング		C03	はっけんずかん のりもの	1880
学研マーケティング		J04	新版ふしぎ・びっくり！？こども図鑑 きせつ	1900
くもん出版		581	くもんのせいかつ図鑑 マーク標識カード1集	900
くもん出版		582	くもんのせいかつ図鑑 マーク標識カード2集	900
くもん出版		B06	くもんのせいかつ図鑑 お店カード	900
くもん出版		B07	くもんのせいかつ図鑑 生活道具カード	900
グランまま社		001	ぼくとわたしのせいかつえほん	1500
グランまま社		006	つちだよしはるのえほん ことばえほん	1700
小峰書店		E19	のりものえほん(しゃしん・ずかん) あたらしい関西のでんしゃずかん	980
小峰書店		F04	東京パノラマたんけん	1262
三省堂		A03	こどもきせつのぎょうじ絵じてん増補新装版	2500
小学館		B02	21世紀幼稚園百科2 とけいとじかん	970
小学館		L01	はじめてちずかんシリーズ1 ドラえもんのせかいちず	1260
小学館		L02	はじめてちずかんシリーズ2 ドラえもんのにほんちず	1260
小学館		L06	はじめてちずかんシリーズ6 ドラえもんのせかいりょう	1260
鈴木出版		A05	知育えほん マークのずかん	1600
成美堂出版		003	いちばんわかりやすい 小学生のための学習 世界地図帳	1200
成美堂出版		004	いちばんわかりやすい 小学生のための学習 日本地図帳	1200
草思社		513	考える力がつく 子ども地図帳<日本>	1800
戸田デザイン研究室		005	につぼんちず絵本	1800
戸田デザイン研究室		006	せかいちず絵本	1800
評論社		A01	スカーリーおじさんのはたらく人たち	1700
福音館書店		F01	みるずかん・かんじるずかん 世界のあいさつ	1300
福音館書店		G05	科学シリーズ ぼくらの地図旅行	1900
福音館書店		G07	科学シリーズ 絵で見る日本の歴史	2300
福音館書店		L01	みちかなかがくシリーズ 町の水族館・町の植物園ーさかなやさんとやおやさんー	1300
福音館書店		M06	みちかなかがくシリーズ 町たんけんーはたらく人みつけたー	1200
福音館書店		G03	福音館の科学シリーズ 地球その中をさぐる	1400
文化学園文化出版局		A04	これしってるよ みちかなもの	800
文研出版		A16	ジョイフルえほん傑作集 りんごがドスーン	1100
福村出版		A05	シリーズ生活を学ぶ5 遠くへ行きたいな	2000
平凡社		B02	新版はじめましてにほんちず	1600
評論社		C01	ピータースピーアーの絵本1 せかいのひとびと	1500
東洋館		501	くらしに役立つ社会	1300
ニチブン		502	私たちの進路 あしたへのステップ	1400

No. 4 生活・理科

発行者		図書 コード	図 書 名	定価
くもん出版	新	B02	生活図鑑カード くだものやさいカード	900
岩崎書店		C04	かいかたそだてかたずかん4 やさいのうえかたそだてかた	1500
岩崎書店		F04	絵本図鑑シリーズ4 林と虫たちの一年	1400
岩崎書店		F08	絵本図鑑シリーズ8 やさいのずかん	1400
岩崎書店		F12	絵本図鑑シリーズ12 のはらのずかん 一野の花と虫たちー	1400
岩崎書店		G12	ひとりでできる手づくりBOX12 しぜんで工作しよう	1500
岩崎書店		A10	あそびの絵本10 草花あそび	1300
偕成社		T01	エリック・カールの絵本 はらぺこあおむし	1200
偕成社		T03	エリック・カールの絵本 わたしだけのはらぺこあおむし(ぬりえ絵本)	1000
偕成社		U01	五味太郎の絵本 わにさんどきっはいしやさんどきっ	1000
偕成社		V01	五味太郎・しかけ絵本1 きいろいのはちょうちょ	1000
学研マーケティング		C04	はっけんずかん どうぶつ	1880
学研マーケティング		I01	あそびのおうさまずかん1 からだ	780
学研マーケティング		I07	あそびのおうさまずかん7 たべもの	780
学研マーケティング		I12	あそびのおうさまずかん12 リサイクルこうさく	780
学研マーケティング		J04	新版ふしぎ・びっくり!? こども図鑑 きせつ	1900
学研マーケティング		L12	ニューワイド学研の図鑑12 ひとのからだ	2000
金の星社		F01	ひとりでできるもん! 1 たのしいたまご料理	1960
金の星社		J04	やさしいからだのえほん4 むしばはどうしてできるの?	1200
くもん出版		B01	くもんのせいかつ図鑑 たべものカード	900
くもん出版		585	くもんの幼児図鑑カード 動物カード	1000
グラフ社		A01	マイライフシリーズ532 親子で作る手作りおやつ	1000
小峰書店		001	リサイクル 工作ずかん	1200
小峰書店		B01	りかのこうさく 1年ねん	1456
さ・え・ら書房		D07	母と子の手づくり教室 母と子の園芸教室 野菜をつくろう	1330
小学館		B11	からだのふしぎ	970
世界文化社		A01	写真でわかるなぜなに1 どうぶつ	1165
童心社		F03	かこさとし かがくの本3 たねからめがでて	1300
童心社		I01	絵本・ちいさななかまたち はたけのともだち	1300
戸田デザイン研究室		010	昆虫とあそぼう	1300
ひかりのくに		D01	202シリーズ たべもの202	1200
ひかりのくに		I01	改訂新版 体験を広げるこどものずかん1 どうぶつえん	1000
ひかりのくに		I04	改訂新版 体験を広げるこどものずかん4 はなとやさい・くだもの	1000
ひかりのくに		I08	改訂新版 体験を広げるこどものずかん8 あそびのずかん	1000
ひかりのくに		J04	はじめてのずかん4 やさいとくだもの	800
ひかりのくに		K09	新装版 KIDS21 たべものひやっか	850
福音館書店		B08	幼児絵本シリーズ やさい	800
福音館書店		B09	幼児絵本シリーズ やさいのおなか	1000
福音館書店		E02	かがくのとも傑作集(どきどき・しぜん)たべられるしよくぶつ	900
福音館書店		E13	かがくのとも版 (わくわく・にんげん)きゅうきゅうばこ	900
福音館書店		E14	かがくのとも傑作集(わいわい・あそび) しんぶんしでつくろう	900

福音館書店		E16	かがくのとも傑作集(どきどき・しぜん) みんなのうんち	900
福音館書店		E19	かがくのとも傑作集 平野レミのおりょうりブック ーひもほうちょうもつかわないー	900
福音館書店		E20	かがくのとも傑作集(わいわい・あそび)しゃぼんだまとあそぼう	900
福音館書店		G01	福音館の科学シリーズ 昆虫ちいさななかまたち	1400
福音館書店		G03	福音館の科学シリーズ 地球その中をさぐるう	1400
福音館書店		G04	福音館の科学シリーズ 道ばたの四季	1500
福音館書店		G06	福音館の科学シリーズ 野の草花	1400
福音館書店		G08	福音館の科学シリーズ どうぶつえんガイドよんでたのしい！いってたのしい	1600
福音館書店		L01	みちかなかがくシリーズ 町の水族館・町の植物園ーさかなやさんとやおやさんー	1300
婦人之友社		A01	よくみるよくきくよくする絵本 たべものとかからだ	900
フレーベル館		D02	ふしぎをためすかがく図鑑 しよくぶつのさいばい	2000
フレーベル館		D03	ふしぎをためすかがく図鑑 かがくあそび	2000
フレーベル館		D04	ふしぎをためすかがく図鑑 しぜんあそび	2000
文化学園文化出版局		A01	これしってるよ どうぶつ	800

No.5 音楽・器楽

発行者		図書コード	図 書 名	定価
学研マーケティング		H01	CDつきえほん あそびのうた	1200
学研マーケティング		H02	CDつきえほん えいごのうた	1200
教育芸術社		505	2訂版 歌はともだち	380
くもん出版		G03	CD付きくもんの写真図鑑カード 楽器カード	1500
グランまま社		002	うたえほん	1500
グランまま社		003	うたえほんⅡ	1500
成美堂出版		001	ピアノでおぼえるおんぷえほん ドレミファおけいこ	1160
成美堂出版		002	はじめてのピアノえほん ドレミのうた	1160
成美堂出版		005	CDつき楽しく歌える英語のうた	1400
大日本絵画		A01	メロディーえほん ICピアノえほん 四季のどうようー12ヶ月	2000
ドレミ楽譜出版社		001	やさしい こどものうたとあそび	1000
ドレミ楽譜出版社		002	保育名歌 こどものうた100選	1200
永岡書店		004	ママとうたおう やさしいメロディーピアノ	1981
永岡書店		006	やさしくひけるたのしいメロディーえほん(ミニ)	1311
永岡書店		007	お手本のうたつき！ どうよううたのえほん	1600
永岡書店		009	お手本のうたつき！ どうよううたのえほん2	1600
永岡書店		008	どうようピアノえほん 9曲のカラオケが歌える自動演奏つき！	2000
ひかりのくに		F01	改訂新版どうようえほん1	1000
ひかりのくに		F02	改訂新版どうようえほん2	1000
ひかりのくに		F03	改訂新版どうようえほん3	1000
ひかりのくに		F04	改訂新版どうようえほん4	1000
ひかりのくに		001	たのしいてあそびうたえほん	1280
ひかりのくに		002	どうようでおえかきができる NEW えかきうたブック	1800
ひかりのくに		012	手あそび指あそび歌あそびブック1	1800
ひかりのくに		013	あそびうたのほん CDつき	1200
ぶどう社		001	幼児と障害のある子のリズム うたあそび	1602
ポプラ社		M01	うたってかいてけせるえほん1音のでるえかきうた	1880

ポプラ社		L03	音のでるたのしいおけいこえほん3 うたおううた	1680
らくだ出版		A01	あそびえかきうた たまごがひとつおだんごふたつ	855

No.6 図工・美術

発行者		図書コード	図 書 名	定価
偕成社	新	F01	エンバリーおじさんの絵かき絵本 しもんスタンプでかいてみよう	1400
福音館書店	新	E15	かがくのとも傑作集 かみであそぼうきる・おる	900
学研マーケティング	○	G02	あそびのおうさまBOOK めるほん	950
学研マーケティング	○	G04	あそびのおうさまBOOK はるほん	950
学研マーケティング	○	G07	あそびのおうさまBOOK はじめてめるほん	850
保育社	●	A13	はてななるほどサイエンス13 おもちゃをつくろう	1200
保育社	●	B50	ジュニア図鑑50 手作りおもちゃ	1200
あかね書房		001	さわってあそぼう ふわふわあひる	1300
あかね書房		B03	あかねえほんシリーズ えほん えかきうた	1500
岩崎書店		A06	あそびの絵本6 ねんどあそび	1300
岩崎書店		A07	あそびの絵本7 クレヨンあそび	1300
岩崎書店		A08	あそびの絵本8 紙ねんどあそび	1300
岩崎書店		A17	あそびの絵本17 えのぐあそび	1300
岩崎書店		A21	あそびの絵本21 きりがみあそび	1300
岩崎書店		A23	あそびの絵本23 えかきあそび	1300
岩崎書店		G12	ひとりでできる手づくりBOX12 しぜんで工作しよう	1500
絵本館		A09	五味太郎の絵本9 いろ	800
偕成社		003	うつくしい絵	1400
偕成社		T01	エリック・カールの絵本 はらぺこあおむし	1200
偕成社		T03	エリック・カールの絵本 わたしだけのはらぺこあおむし(ぬりえ絵本)	1000
偕成社		T04	エリック・カールの絵本 くまさんくまさんなにみてるの？	1000
偕成社		T05	エリック・カールの絵本 ごちゃまぜカメルン(ぬりえ絵本)	1200
偕成社		T06	エリック・カールの絵本 月ようびはなにたべる？	1200
学研マーケティング		I12	あそびのおうさまずかん リサイクル工作	780
学研マーケティング		K01	あそびのおうさまBOOK おうさまのたからばこ スタンプポン	1400
金の星社		H02	NHK・新ひとりでできるもん！ リサイクルでつくっちゃおう	2200
国土社		001	国土社の図工えほん8 紙そめ	1456
国土社		B09	たのしい図画工作9 うごくおもちゃ	1800
国土社		B14	たのしい図画工作14 こすりだし・すりだし	1800
国土社		B16	たのしい図画工作16 ちぎり紙・きり紙・はり絵	1800
こぐま社		G01	かお かお どんなかお	800
小峰書店		001	リサイクル 工作ずかん	1200
小峰書店		B01	りかのこうさく 1年ねん	1456
さ・え・ら書房		C01	たのしい工作教室 たのしいこうさくきょうしつ1	1300
さ・え・ら書房		C05	たのしい工作教室 ダンボールのたのしい工作教室	1300
さ・え・ら書房		C08	たのしい工作教室 木のぞうけい教室	1262
さ・え・ら書房		D01	母と子の手づくり教室 毛糸と布のたのしい手づくり教室	1400
さ・え・ら書房		D02	母と子の手づくり教室 母と子のたのしい草木ぞめ I	1330
総合科学出版		001	わくわく木考作 “楽しんで作れる木工作品集”	1204

チャイルド本社		001	ぬったりかいたり らくがきBOOK	1500
東京書店		001	やさしくおれる たのしいおりがみ	1300
童心社		L01	ピーマン村の絵本たち さつまのおいも	1300
童心社		L06	ピーマン村の絵本たち よーいどん！	1300
戸田デザイン研究室		008	6つの色	1100
ひさかたチャイルド		B01	ミーミとクークのえほん ミーミとクークのあか・あお・きいろ	800
福音館書店		E14	かがくのとも傑作集(わいわい・あそび) しんぶんしでつくろう	900
福音館書店		E18	かがくのとも傑作集 かみコップでつくろう	900
福音館書店		G09	あそびのレシピ つくるたのしみ	1600
福音館書店		N01	DO！図鑑シリーズ 工作図鑑作って遊ぼう！伝承・創作おもちゃ	1600
フレーベル館		001	ことばでひらく絵の世界 はじめてであう美術館	2000
ブロンズ新社		A01	らくがき絵本 五味太郎50%	2233
ブロンズ新社		A02	らくがきえほん あ・い・う・え・お	950
ポプラ社		A01	あそびのひろば1 はんがあそび	1200
ポプラ社		A02	あそびのひろば2 やさしいてづくりのプレゼント	1200
ポプラ社		A04	あそびのひろば4 はりえあそび	1200
ポプラ社		A08	あそびのひろば8 らくがきあそび	1200
ポプラ社		C03	ペーパーランド3 とびだすカード	1200
ポプラ社		C08	ペーパーランド8 おりがみえあそび	1200
ポプラ社		M01	うたってかいてけせるえほん1音のでるえかきうた	1880

No. 7 家庭 職業家庭

発行者		図書コード	図 書 名	定価
ひかりのくに	□	D01	202シリーズ たべもの202	1200
偕成社		Q03	こどもの生活3 マナーをきちんとおぼえよう！	1000
偕成社		X01	坂本廣子のひとりでクッキング1 朝ごはんをつくろう！	1400
偕成社		X02	坂本廣子のひとりでクッキング2 昼ごはんをつくろう！	1400
偕成社		Y01	ともだちだいすき2 おべんとうなあに？	1000
偕成社		Z01	子どものマナー図鑑1 ふだんの生活のマナー	1500
偕成社		Z03	子どものマナー図鑑3 でかけるときのマナー	1500
学研マーケティング		I07	あそびのおうさまずかん7 たべもの	780
金の星社		F04	ひとりでできるもん！4 うれしいごはん、パン、めん料理	1960
金の星社		F05	ひとりでできるもん！5 すてきなおかし作り	1960
金の星社		F06	ひとりでできるもん！6 だいすきおやつ作り	1960
金の星社		F10	ひとりでできるもん！10 おしゃれなおかし作り	1960
くもん出版		B01	くもんのせいかつ図鑑 たべものカード	900
くもん出版		B07	くもんのせいかつ図鑑 生活道具カード	900
グラフ社		A01	マイライフシリーズ532 親子で作る手作りおやつ	1000
こぐま社		B05	こぐまちゃんえほん 第3集 しろくまちゃんのほっとけ一き	800
さ・え・ら書房		D01	母と子の手づくり教室 毛糸と布の楽しい毛作り教室	1400
さ・え・ら書房		D02	母と子の手づくり教室 母と子のたのしい草木ぞめ I	1330
ジャパンクッキングセンター		001	ときには腕をふるってみよう遊びと創造 絵でわかるクッキング	1602
女子栄養大学出版部		001	新・こどもクッキング	1600
全日本手をつなぐ育成会		503	自立生活ハンドブック5 ぼなぺてい どうぞめしあがれ	600

婦人之友社		001	こどもがつくるたのしいお料理	981
婦人之友社		002	こどもがつくるたのしいお菓子	981
福音館書店		E19	かがくのとも傑作集 平野レミのおりょうりブックーひもほうちょうもつかわない	900
福村出版		A01	シリーズ生活を学ぶ1 つくって食べよう	2000
ニチブン		501	絵を見て学べるやさしい料理教室 私たちの調理	1400

No.8 体育・保健体育

発行者		図書コード	図 書 名	定価
あかね書房		G04	からだのえほん4 からだにもしもし	1300
岩崎書店		B03	知識の絵本3 ひとのからだ	1165
偕成社		J04	子どもの健康を考える絵本4 からだがすきなたべものなかに	1000
偕成社		J05	子どもの健康を考える絵本5 こんなとき どうするの？	1000
偕成社		Q06	こどものせいかつ6 じょうぶなからだになれるよ！	1000
偕成社		U01	五味太郎の絵本 わにさんどきつはいしやさんどきつ	1000
学研マーケティング		I01	あそびのおうさまずかん1 からだ	780
学研マーケティング		L12	ニューワイド学研の図鑑12 ひとのからだ	2000
金の星社		E01	やさしいからだのえほん1 からだのなかはどうなっているの？	1200
金の星社		I06	こねこちゃんえほん6 かぜひいちゃった	800
金の星社		J04	やさしいからだのえほん4 むしばはどうしてできるの？	1200
小学館		B11	21世紀幼稚園百科11 からだのふしぎ	970
全日本手をつなぐ育成会		502	自立生活ハンドブック4 からだ！！げんき！？	500
童心社		E02	かこさとし からだの本2 たべもののたび	1200
ひかりのくに		I09	改訂新版 体験を広げるこどものずかん9 からだとけんこう	1000
評論社		B25	しかけ絵本の本棚 からだのなかとそと	2000
福音館書店		E13	かがくのとも版 (わくわく・にんげん) きゅうきゅうばこ	900
福音館書店		E16	かがくのとも傑作集(どきどきしぜん)みんなうんち	900
福村出版		A06	シリーズ生活を学ぶ6 わたしたちのからだ	2000
フレーベル館		B05	アンパンマンのおはなしでてこい5 アンパンマンとはみがきやま	830
主婦の友社		541	キッズのためのしかけ図鑑絵本 人間のからだ	1500

No.9 英語

発行者		図書コード	図 書 名	定価
あかね書房		I03	あかね書房の学習えほん ことばのえほんABC	1500
あかね書房		I06	あかね書房の学習えほん えいごえほん ぞうさんのピクニック	1500
あかね書房		I07	あかね書房の学習えほん えいごえほん ぞうさんがっこうに行く	1500
岩崎書店		E02	五味太郎のことばとかずの絵本	1200
大阪教育図書		001	からだで学ぶ英語教室	1550
学研マーケティング		E01	新・学研の英語ずかん 4巻おもしろかいわひとくち表現集	2600
学研マーケティング		E02	新・学研の英語ずかん 5巻おもしろかいわ場面別表現集	2600
学研マーケティング		H02	CDつきえほん えいごのうた	1200
教学研究社		001	新訂 絵で楽しくおぼえる子どもの英会話	1100
教学研究社		004	絵を見て学ぶこどもの英語1	680
くもん出版		599	くもんのCD付き 英語のうたカード	1400

くもん出版		604	くもんのCD付き 英語カード たべもの編	1400
成美堂出版		005	CDつき 楽しく歌える英語のうた	1400
戸田デザイン研究室		001	和英えほん	1300
戸田デザイン研究室		004	ABCえほん	1700
むさし書房		002	たのしい絵でみるこどものA・B・C	1500
むさし書房		006	小学生用 英語はともだち	850

以上の本以外にも

平成23年度使用藤沢市立小学校用教科用図書

平成23年度使用藤沢市立中学校用教科用図書

特別支援学校小・中学部用文部科学省著作教科用図書

参考資料

- 1 平成 2 3 年度使用特別支援学校及び小学校若しくは

中学校の特別支援学級用教科用図書新規一覧表・・・資料 1

- 2 特別支援学校小・中学部用文部科学省著作教科用図書

小学部知的障害者用、中学部知的障害者用一覧・・・資料 2

- 3 「一般図書（特別支援学校・学級用）の採択について」資料 3

「平成 2 3 年度使用教科書の採択事務処理について」
平成 2 2 年 4 月 9 日付 文部科学省初等中等教育局
教科書課長通知より抜粋

平成23年度使用 特別支援学校及び小学校及び小学校若しくは中学校の
特別支援学級用教科用図書 新規一覧表

No.1 国語・書写

	発行者	図書コード	図書名	内容	定価
新	くもん出版	513	ひらがなおけいこ やさしいひらがな2集	平仮名の清音に加え、「を」や濁音半濁音などすべての平仮名を覚えて書けるよう構成されている。スモールステップで積み上げていく学習に適している。	660
新	くもん出版	515	ぶんのおけいこ	助詞や二語文を練習し、読み書きの力をつけていく構成になっている。国語力の基礎を養うのに適している。	660
新	くもん出版	514	ことばのおけいこ	名詞、形容詞、動詞の読み書きを練習し、文の読み書きの力をつけていく構成になっている。スモールステップで表現力を高める学習に適している。	660
☐	偕成社	T01	はらぺこあおむし	形や色彩の変化だけでなく、数や曜日の認識をおこみ、読むことに興味を持たせる学習に適している。	1,200
☐	偕成社	T03	わたしだけのはらぺこあおむし	読むことに興味を持たせるだけでなく、自分で絵本を作りたいという意欲を待たせていくのに適している。	1,000
☐	福音館書店	G04	福音館の科学シリーズ 道ばたの四季	身近な花や虫・鳥などが描かれており、文字を読んだり発音したり繰り返しの学習に適している。	1,500

No.2 算数・数学

新規図書なし

No.3 生活・地図・社会

新規図書なし

No.4 生活・理科

	発行者	図書コード	図書名	内容	定価
新	くもん出版	B02	生活図鑑カード くだものやさいカード	身近なくだものと野菜について視覚的に興味を持たせ、日常の食生活に関心を広げることができる。	900

No.5 音楽・器楽

新規図書なし

No.6 図工・美術

	発行者	図書コード	図書名	内容	定価
新	偕成社	F01	エンバリーおじさんの絵 かきえほん しもんスタンプでかいてみよう	指先にインクをつけて様々な絵を描くことができ、児童の興味が広がるよう構成されている。集中して学習に取り組ませることができる。	1,400
新	福音館書店	E15	かがくのとも傑作集 かみであそぼうきる・おる	簡単な工作から始まり児童生徒の実態に合わせて学習を進めることができる構成になっている。完成させる喜びを実感できる内容である。	900

No.7 家庭・職業家庭

	発行者	図書コード	図書名	内容	定価
☐	ひかりのくに	D01	202シリーズ たべもの202	料理と食材がすべて写真で表され、生徒が自ら買い物や調理に取り組む態度が養われるよう構成されている。	1,200

No.8 体育・保健体育

新規図書なし

No.9 英語

新規図書なし

国語 国語

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判 型 頁 数	予 定 定 価 (円)	著作年	著 作 者
2 東 書	1 6	国 語 C-111	こくご ☆	B 5 90	852	平22	文部科学省
		国 語 C-112	こくご ☆☆	B 5 106	869	平22	
		国 語 C-113	こくご ☆☆☆	B 5 112	834	平22	

算数 算数

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判 型 頁 数	予 定 定 価 (円)	著作年	著 作 者
(未定)	1 6	算 数 C-111	さんすう ☆	B 5		平22	文部科学省
		算 数 C-112	さんすう ☆☆ (1)	B 5		平22	
		算 数 C-113	さんすう ☆☆ (2)	B 5		平22	
		算 数 C-114	さんすう ☆☆☆	B 5		平22	

音楽 音楽

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判 型 頁 数	予 定 定 価 (円)	著作年	著 作 者
2 東 書	1 6	音 楽 C-111	おんがく ☆	B 5 116	1,301	平22	文部科学省

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判 型 頁 数	予 定 定 価 (円)	著作年	著 作 者
2 東 書	1 6	音 楽	おんがく ☆☆	B 5 124	1,198	平22	文部科学省
		C-112					
		音 楽	おんがく ☆☆☆	B 5 102	1,149	平22	
		C-113					

特別支援学校中学部知的障害者用

国語 国語

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判 型 頁 数	予 定 定 価 (円)	著作年	著 作 者
2 東 書	1 3	国 語	国語 ☆☆☆☆	B 5 154	706	平13	文部科学省
		C-701					

数学 数学

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判 型 頁 数	予 定 定 価 (円)	著作年	著 作 者
2 東 書	1 3	数 学	数学 ☆☆☆☆	B 5 156	722	平13	文部科学省
		C-701					

音楽 音楽

発行者 の番号 ・略称	使用 学年	教科書 の記号 ・番号	書 名	判 型 頁 数	予 定 定 価 (円)	著作年	著 作 者
2 東 書	1 3	音 楽	音楽 ☆☆☆☆	B 5 136	776	平13	文部科学省
		C-701					

4 一般図書（特別支援学校・学級用）及び一般図書（高等学校用）の採択について

- （１）学校教育法附則第９条の規定による特別支援学校の小学部及び中学部並びに特別支援学級における教科用図書（以下「一般図書（特別支援学校・学級用）」という。）並びに学校教育法附則第９条の規定による高等学校における教科用図書（以下「一般図書（高等学校用）」という。）の採択に当たっては、採択権者は、教科の主たる教材として教育目標の達成上適切な図書を採択すること。
- （２）なお、義務教育諸学校における一般図書（特別支援学校・学級用）の採択に当たっては、文部科学大臣の検定を経た下学年用教科書又は文部科学省著作教科書の採択を十分考慮すること。さらに、これら以外の図書を採択する場合には、特に下記の１～６までの事項に留意するとともに、採択した図書が完全に供給されるよう図書の種類数、供給数及び発行者の所在地等についても配慮しておくこと（特に、発行者が企業等の法人であるか個人であるかに関わらず、平成２２年度中に供給可能であるかどうかを十分確認しておくこと。）。
- ・ 児童・生徒の障害の種類・程度、能力・特性に最もふさわしい内容（文字、表見、挿絵、取り扱う題材等）のものであること。
 - ・ 可能な限り系統的に編集されており、教科の目標に沿う内容をもつ図書が適切あり、特定の題材若しくは一部の分野しか取り扱っていない図書、参考書的図鑑類、問題集等は適切でないこと。
 - ・ 上学年で使用する事となる教科書との関連性を考慮するとともに、採択する図書の間の系統性にも配慮すること。
 - ・ 教科用として使用する上で適切な体裁の図書を採択するようにし、ビデオテープ、ＣＤ、ジグソーパズル型、切り絵工作型など図書としての体裁をなしていないものは採択しないこと。
 - ・ 価格については、教科書無償給与予算との関連から、前年度の実績を考慮するなど、あまり高額なものに偏らないこと。
 - ・ 予算上後期用を予定していないので分冊本は採択しないこと。ただし、検定済教科書と同一内容の文字等を拡大したいいわゆる「拡大教科書」については、検定済教科書と同様に分冊本を採択できること。
また、「拡大教科書」については、全分冊が一括供給されず分割して供給される場合にあっても、年度当初の授業で使用される分冊が授業開始前に供給され、以降の供給も授業に支障が生じない時期に供給可能な図書については採択できること。